



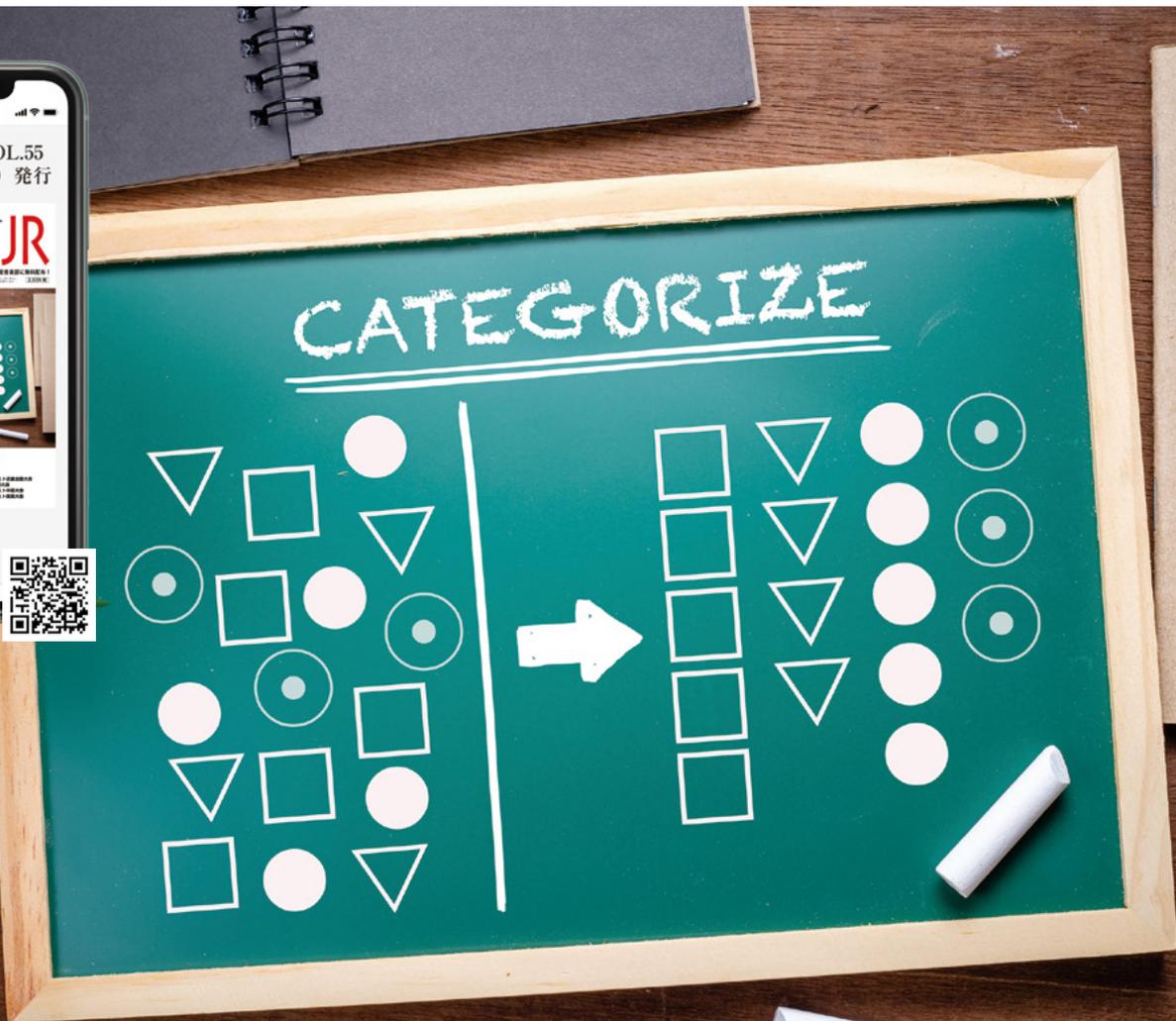
DiGiRECO.JR

デジレコ・ジュニア 2022年10月号 VOL.55

全国の高等学校軽音楽部に無料配布!

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校



個人練習／バンド練習／ライブ練習 効率的な練習方法

ロック解体新書

Ado／逆光
Saucy Dog／シンデレラボーイ
羊文学／光るとき
マカロニえんぴつ／ブルーベリー・ナイツ
足立佳奈／DATE

REPORT

第4回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会
第11回 愛知県高等学校軽音楽大会
第6回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会

軽音協イベント・カレンダー

特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

TEL : 045-913-0901 info@keionkyo.org



KEIONGAKUBUSEMINAR

軽音学ぶセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる



T.B.A.

参加無料

複数の高校を集めた技術講習会です
パートごとに初級・応用の講義を実施
生徒はプロの講師から直接教わります
参加校・顧問間の交流を促進します

KEIONGODOENSOUKAI

軽音合同演奏会

練習の成果を発表し、他校からも学べる練習試合



11/13 (日)

神奈川県

昭和音楽大学

参加無料

複数の高校を集めた合同演奏会です
演奏後、講師から講評が受けられます
他校の演奏を見聞きし、参考にします
参加校・顧問間の交流を促進します



会場：名古屋文理大学文化フォーラム

2023/1/7 (土)

第12回 愛知県高等学校軽音楽大会

2023/1/8 (日)

第7回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会

N E X T

DiGiRECO BAND CLINIC

あなたの学校の軽音楽部に
軽音協が出向きます！

無料

※実施要項を用意しておりますので、右のQRコードからアクセスしてください。
※開催の相談は顧問の先生を通して行ってください。



高等学校の軽音楽部をよく知る講師がアンサンブルのアドバイスをしたり、音響や電気の初歩的な知識やサウンドチェックの仕方など、実施校の要望に応じて開催します。

DIGIRECO.JR

中学校・高等学校の部活動を応援する！軽音楽部マガジン
デジタル・ジュニア
2022年10月号 VOL.55

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校

本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会まで一報ください。

編集長の言葉 ...4

配布校リスト ...5

お知らせ

軽音協イベント・カレンダー ...2

主催大会動画公開のお知らせ ...9

REPORT

第4回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会 ...10

第11回 愛知県高等学校軽音楽大会 ...12

第6回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会 ...14

第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会 ...16

特集

個人練習／バンド練習／ライブ練習
効率的な練習方法 ...18

CONTENTS

ロックの解体新書 ...25

Ado／逆光

Saucy Dog／シンデレラボーイ

羊文学／光るとき

マカロニえんぴつ／ブルーベリー・ナイフ

足立佳奈／DATE

音楽／エンタメ業界の仕事 2022 ...30

全国学校軽音楽部協会は
「音楽やバンド活動を通して、
これからの人材を育てる」
の理念のもと高等学校軽音楽部の
活動を応援しています。

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは、軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション」「チームワーク」「クリエイティビティー」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動だと認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには、公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、本協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会



keionkyo.org

他者から学ぶ ～他山の石～

皆さんは普段の部活動でどのような練習をしていますか？ 目的に応じて、効率的、効果的に練習することで、もっと早く、効率良く楽器の演奏が上達したり、バンドとしてのまとまりが生まれると思います。バンドの練習には「個人練習」「バンド練習」「ライブ練習」の3つがあります。個人練習がしっかりできていないのにバンドの練習を繰り返しても、バンド全体で上達することは難しいでしょう。もちろん楽しみに決まっていますが、楽しむことが目的ではありませんので、やり方を考え直す必要があります。運動部で説明すると、例えば、野球部の場合、キャッチボールをしたり、フライを捕ったり、ゴロを拾ったり、ノックをしたりという「個別」の練習をしないで、いくら「試合」を繰り返してもチームとしてはなかなか上達しません。また、基礎体力をつけるためのランニング、グラウンドの整備、ピッチャーの投球練習やバッターの打球練習とか…も必要でしょう。多くの野球部では、平日は「個人やパートごとの練習」をして、週末に他校と「試合」をしているのではないのでしょうか。野球部の「試合」は軽音楽部の「バンド演奏」に当たると考えると、普段の基礎練習をしないで、試合を繰り返している…ということではないのでしょうか。では、何が必要なのか…。個人練習とパート練

習は野球部と同じです。基礎体力の強化に相当するのが全員で行うリズム練習や発声練習かもしれません。野球部では試合に出るメンバー以外は練習しない…なんてことはないと思います。そう考えると、バンド練習が入っていないから帰宅する…というのはおかしい行動と思いませんか。何もかも文化部と運動部で同じことをせよ、とは言いませんが、同じ「部活動」という視点で軽音楽部を見直してみると、日々の練習方法にも工夫できる点があるのではないかと思います。「一番勝ちたい奴が勝つ」「努力は人を裏切らない」「成功する秘訣は成功するまで諦めないこと」…。この手の格言は枚挙にいとまがありません。バンド単位ではなく、部活動としてより上を目指すのであれば、運動部から学ぶことも少なくないと思います。他山の石として周囲の部活動を見渡してみてもどうでしょうか。

最後に…。自分の演奏を客観的に見直すことが大切であることは言うまでもありません。また、他者の演奏を見て、客観的に分析し、自分の演奏やバンドに他山の石として生かすことも大切です。当協会では、この夏に主催した軽音楽大会で演奏された映像を公開していますので、ぜひアクセスしてみてください。

では、また次号で…。



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 理事長
日本部活動学会 (JESECA) 理事
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役
mitani@keionkyo.org
Twitter @yoshiyukimitani



全国学校軽音楽部協会



DIGIRECO.JR VOL.55 電子版



YouTubeチャンネル

三谷佳之 YOSHIYUKI MITANI

小学生で電気に興味を持つ。中学生でフリッツ・シュ・ロックに目覚め、将来はイギリスに住む！と妄想。英語が必須と実感。エレキ・ギターを弾きつつ、ジブセワイザーに興味を持ち、楽器よりも電気に傾倒。国立奈良工業高等専門学校/電気工学科に進学。ロックバンドを組むが、長続きせず。在学中に興味の対象が広告宣伝や販売促進、マーケティングに移る。果ては電子楽器メーカーに就職後、最新テクノロジーだった通信事業に興味を持ち、9年間の勤務を経て、独立。株式会社ミュージックネットワークを設立。インターネットのない時代から音楽と通信ネットワークの分野で数々の日本初のビジネスを立ち上げる。

2000年の少し前、インターネット業界では当たり前の「コンテンツは無料」というコンセプトを雑誌に応用した「無料雑誌」を思いつき、創刊。2013年、高校の軽音楽部向けの無料雑誌「DIGIRECO.JR」を創刊。2018年、大学の軽音楽サークル向けの無料雑誌「DIGIRECO.SR」を創刊。同年、特定非

営利活動法人「全国学校軽音楽部協会」を設立。

音楽面では約15年前にバンドへの興味が再燃。ハードロック系イベントを主催する。その後、主催するよりも出演する方が楽しそう…ということで方向転換。高専生時代から好きだったハヴィメタルの元祖「BLACK SABBATH」のトリビュート・バンド「BLOOD SABBATH」を結成。年間12回以上のライブを展開。編集長の立場を利用し、BLACK SABBATHのメンバーに会うなど…やりたい放題の公私混同。2013年5月、直訳ロッカーの王様と日本語でBLACK SABBATHの名曲を演奏したアルバム「黒い安息日伝説」を発売。好調な売れ行きに気を良くして、現在、第2弾を計画中。2015年5月、BLACK SABBATHのギタリストであるトニー・アイオ三のトリビュート・アルバムに参加。世界デビューを果たす。

●会社のホームページで設立以来の活動を紹介しています



●BLOOD SABBATH (www.bloodsabbath.com)





配布校募集!

全国の高等学校で、軽音楽部のある2,039校に無料配布しています。

この欄に記載されていない高等学校で本誌を希望される場合は、お手数ですが、当協会までご一報ください。また、誌面に対するご意見・ご要望などがありましたら下記までお寄せください。本誌は広告収入で成り立っており、配布に関する費用は一切、かかりません。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 TEL: 045-913-0901 / FAX: 045-913-1900

Table listing schools and their music departments across various prefectures including Hokkaido, Tohoku, Kanto, Kansai, Chugoku, Shikoku, and Kyushu. Columns include school name, prefecture, and department type.

5456	東京都	茨城県立大洗高等学校 軽音楽部	217	北杜市	山梨県立北杜高等学校 軽音楽部	7665	瀬戸市	聖カピタ女子高等学校 軽音楽部	5707	京都市	京都聖母学院中学校・高等学校 軽音楽部
5459	那珂市	茨城県立水戸農業高等学校 軽音楽部	7203	北杜市	帝京第三高等学校 軽音楽部	7666	瀬戸市	聖光中学校・高等学校 軽音楽部	5677	京都市	京都府立新南高等学校 軽音楽部
5460	那珂市	茨城県キリスト教学園高等学校 軽音楽部	7218	北杜市	北杜市立甲陵高等学校 キター同好会	7668	瀬戸市	聖知学院尾尾高等学校 キター部	5681	京都市	京都府立福高高等学校 フォークソング部
5464	日立市	茨城県日立白百合高等学校 軽音楽部	7217	安曇野市	長野県南安農業高等学校 軽音楽部	7694	知多市	聖知学院東浦高等学校 キター部	5660	京都市	京都府立嵯峨野高等学校 軽音楽部
5460	日立市	茨城県日立白百合高等学校 軽音楽部	7207	安曇野市	長野県南安農業高等学校 軽音楽部	7704	知多市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5710	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5463	日立市	茨城県日立第二高等学校 軽音楽部	7208	安曇野市	長野県南安農業高等学校 軽音楽部	7710	知多市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5685	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5468	日立市	茨城県日立白百合高等学校 フォークソング同好会	7307	安曇野市	長野県豊科高等学校 FMC 部	7679	知多市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	9526	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5470	鉾田市	茨城県立鉾田第二高等学校 軽音楽部	7312	安曇野市	長野県豊科高等学校 軽音楽部	7689	東海市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5702	京都市	京都府立東尾張高等学校 フォークソング部
5474	鹿ヶ嶋市	愛知県立大府南高等学校 軽音楽部	7234	伊那市	長野県伊那北高等学校 軽音楽部	7687	東海市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	5704	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5475	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋第一高等学校 軽音楽部	7235	伊那市	長野県伊那北高等学校 軽音楽部	7689	東海市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	5703	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5473	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋第二高等学校 軽音楽部	7251	伊那市	長野県県立高等学校 軽音楽部	7712	半田市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	5682	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
5476	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋南高等学校 軽音楽部	7237	塩尻市	長野県塩尻高等学校 軽音楽部	7713	半田市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	5675	京都市	京都府立立花高等学校 フォークソング部
			7295	塩尻市	長野県山田高等学校 キター部	7714	半田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5669	京都市	京都府立立花高等学校 音楽研究部
			7239	岡谷市	長野県岡谷高等学校 軽音楽部	7617	尾山田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5672	京都市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
			7231	下伊那郡	長野県阿智高等学校 軽音楽部	7726	豊橋市	聖知学院立内浦高等学校 音楽部	5695	京都市	大谷高等学校 軽音楽部
			7232	下伊那郡	長野県南信高等学校 軽音楽部	7727	豊橋市	聖知学院立内浦高等学校 音楽部	5670	京都市	同志社高等学校 軽音楽部
			7246	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	7730	豊橋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5678	京都市	同志社女子高等学校 軽音楽部
			7293	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	9830	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8047	京都市	平安女子学院中学校・高等学校 軽音楽部
			7248	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	7735	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5712	京都市	滋進高等学校 軽音楽部
			7278	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	7736	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	5691	京都市	滋進総合高等学校 軽音楽部
			7236	佐久市	佐久平総合技術高等学校 軽音楽部	7737	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	5713	向日市	滋進総合高等学校 フォークソング部
			5639	佐久市	長野県岩村高等学校 軽音楽部	7741	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5716	向日市	滋進総合高等学校 フォークソング部
			7314	佐久市	長野県岩村高等学校 軽音楽部	7693	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5718	向日市	滋進総合高等学校 フォークソング部
			7315	佐久市	長野県岩村高等学校 軽音楽部	9537	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5709	向日市	滋進総合高等学校 フォークソング部
			7256	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	7663	豊田市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	5703	向日市	滋進総合高等学校 フォークソング部
			7257	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	9525	名古屋市	KTC おおそら高等学校 名古屋キャンパス	5728	福知山市	京都府立立花高等学校 軽音楽部
			7224	小諸市	松山学園高等学校 軽音楽部	9530	名古屋市	クラーク記念国際高等学校 名古屋キャンパス			
			7229	松本市	松山学園高等学校 軽音楽部	9447	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 ミュージックコース	8040	大阪市	大阪府立立花高等学校 音楽部
			7228	松本市	徳島つみぎ高等学校 軽音楽部	7563	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 音楽部	4272	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7233	松本市	長野県松山高等学校 軽音楽部	7566	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8047	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7260	松本市	長野県松山高等学校 軽音楽部	7675	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	9048	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7261	松本市	長野県松山高等学校 軽音楽部	7647	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8011	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7262	松本市	長野県松山高等学校 軽音楽部	7648	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7986	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7263	松本市	長野県松山高等学校 キター部	7656	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8039	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7264	松本市	長野県松山高等学校 音楽部	7683	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	7979	大阪市	大阪府立立花高等学校 NMC (軽音楽部)
			7265	松本市	長野県松山高等学校 FMC 部	7684	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 音楽部	8044	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7266	伊那郡	長野県上伊那農林高等学校 軽音楽部	7763	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 J & F 部	8019	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7282	上伊那郡	長野県上伊那高等学校 軽音楽部	7766	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7943	大阪市	興隆高等学校 軽音楽部
			7227	上田市	上田高等学校 軽音楽部	7769	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 PM 部	7976	大阪市	四天王寺高等学校 軽音楽部
			7247	上田市	長野県丸子修学院高等学校 軽音楽部	7773	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8003	大阪市	清風高等学校 軽音楽部
			7267	上田市	長野県上田市高等学校 現代音楽部	7560	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	4276	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7268	上田市	長野県上田市高等学校 軽音楽部	7610	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7959	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7269	上田市	長野県上田市高等学校 軽音楽部	7611	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8042	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7270	上田市	長野県上田市高等学校 軽音楽部	7613	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8131	大阪市	大阪府立立花高等学校 YMW 部
			7272	上田市	長野県上田市高等学校 軽音楽部	7614	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8061	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7245	諏訪郡	長野県下諏訪町高等学校 軽音楽部	7632	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7963	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7305	諏訪郡	長野県下諏訪町高等学校 キター部	7657	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	7955	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7271	諏訪郡	長野県諏訪町高等学校 軽音楽部	9538	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8052	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7272	諏訪郡	長野県諏訪町高等学校 フォークソング部	7674	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	7936	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7273	諏訪郡	長野県諏訪町高等学校 軽音楽部	7682	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8034	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7275	須坂市	長野県須坂高等学校 現代音楽部	7695	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8057	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7274	須坂市	長野県須坂高等学校 軽音楽部	7696	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8286	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7241	千曲市	長野県須坂高等学校 軽音楽部	7700	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	4120	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7242	千曲市	長野県須坂高等学校 フォークソング部	7703	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	7915	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7280	大町市	長野県大町高等学校 軽音楽部	7705	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8041	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7284	大町市	長野県大町高等学校 軽音楽部	7744	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7985	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7253	長野市	長野県藤沢高等学校 フォーク部	5640	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8091	大阪市	大阪府立立花高等学校 CS1・II 部 軽音楽部
			7254	長野市	長野県藤沢高等学校 フォーク部	7747	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8062	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7259	長野市	長野県藤沢高等学校 ミュージック部	7749	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 フォークソング部	7993	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7286	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7750	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	7920	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7287	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7751	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8136	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7288	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7752	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8036	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7289	長野市	長野県長岡高等学校 フォークソング部	7754	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	8056	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7292	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7756	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 キター部	7998	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7294	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7759	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8173	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			9506	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7760	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	9037	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7317	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7761	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	7918	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7318	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7762	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8010	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7319	長野市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7764	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8080	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7320	長野市	長野県長岡高等学校 フォークソング部	7764	名古屋市	聖知学院立内浦高等学校 軽音楽部	8066	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7296	東海郡	長野県東海高等学校 軽音楽部	7774	伊賀市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4282	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7255	南佐久郡	長野県南佐久高等学校 軽音楽部	7788	伊勢市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8130	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7300	飯田市	長野県飯田高等学校 軽音楽部	7792	伊勢市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7951	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7301	飯田市	長野県飯田高等学校 軽音楽部	7797	桑名市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4289	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7302	飯田市	長野県飯田高等学校 軽音楽部	7798	桑名市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7965	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7304	飯田市	長野県飯田高等学校 軽音楽部	7800	三重郡	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8178	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7283	北安曇郡	長野県池田高等学校 軽音楽部	7804	四日市市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8040	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7298	北安曇郡	長野県池田高等学校 軽音楽部	7807	四日市市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7992	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7249	北安曇郡	長野県池田高等学校 軽音楽部	7841	四日市市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7962	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7260	木曾郡	長野県木曾高等学校 軽音楽部	7821	四日市市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8010	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7313	木曾郡	長野県木曾高等学校 軽音楽部	7814	松阪市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4298	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
						9522	津市	志願高等学校 軽音楽部	8049	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7335	可児市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7826	津市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8090	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7327	岐阜市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7827	津市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8119	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7366	岐阜市	清美高等学校 フォークソング部	7829	津市	三重県立伊賀高等学校 オリジナルソング部	4284	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7399	岐阜市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7831	津市	三重県立伊賀高等学校 ロック部	8051	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7395	土岐市	岐阜県立可児高等学校 キター部	7834	津市	三重県立伊賀高等学校 ロック部	7922	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			9510	土岐市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7833	会合郡	三重県立伊賀高等学校 ナショナルスクール 軽音楽部	4292	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
						7840	尾鷲市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4273	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7416	伊那市	静岡県立伊豆中央高等学校 軽音楽部	7817	鈴鹿市	三重県立伊賀高等学校 吹奏楽部 軽音楽部	9535	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7426	掛川市	静岡県立伊豆中央高等学校 キター部	7819	鈴鹿市	三重県立伊賀高等学校 吹奏楽部 軽音楽部	8069	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7462	川崎市	神奈川県川崎市高等学校 音楽部	7837	鈴鹿市	三重県立伊賀高等学校 吹奏楽部 軽音楽部	9084	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7049	相模原市	神奈川県立相模原高等学校 音楽部	9512	鈴鹿市	三重県立伊賀高等学校 吹奏楽部 軽音楽部	8112	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7438	相模原市	神奈川県立相模原高等学校 軽音楽部	9512	鈴鹿市	三重県立伊賀高等学校 吹奏楽部 軽音楽部	8079	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7439	相模原市	神奈川県立相模原高等学校 軽音楽部				8085	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7515	三島市	日本大学三島高等学校 軽音楽部				7949	大阪市	大阪府立立花高等学校 フォークソング部
			7424	津田市	加藤学園高等学校 フォークソング部	7851	愛知県	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8043	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7434	津田市	桐蔭高等学校 軽音楽部	7852	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	7990	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			9511	津田市	沼津工業高等学校 軽音楽部	7854	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8022	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7456	津田市	沼津中央高等学校 軽音楽部	7865	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8046	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7451	津田市	静岡県立沼津高等学校 軽音楽部	7880	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8053	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7457	津田市	静岡県立沼津高等学校 キター部	7882	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8063	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7411	藤原郡	千早川高等学校 音楽部	7885	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	7954	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7489	静岡市	清水国際高等学校 軽音楽部	7887	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	4299	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7497	静岡市	静岡県立沼津高等学校 音楽部	7893	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	9444	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7511	静岡市	静岡県立沼津高等学校 キター部	7893	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	7923	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7410	浜松市	オイスカ高等学校 軽音楽部	7872	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	7924	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			9446	浜松市	クラーク記念国際高等学校 松山キャンパス 軽音楽部	7901	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	7983	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7473	浜松市	聖隷クリスティーナ高等学校 キター部	7890	津市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8110	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7531	浜松市	静岡県立沼津高等学校 キター部	7897	東近江市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8117	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7536	浜松市	静岡県立沼津高等学校 軽音楽部	7859	彦根市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部	8074	大阪市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部
			7540	浜松市	静岡県立沼津高等学校 音楽研究部	7902	彦根市	滋賀県立立花高等学校 軽音楽部			



主催大会・コンテストの 演奏映像を公開しました！



QRコードを読み取って、チェック！

他校のバンドの
演奏から学ぼう！

第4回

高等学校軽音楽コンテスト
近畿北陸大会 **20** バンド

第6回

高等学校軽音楽コンテスト
中部大会 **18** バンド

第11回

愛知県高等学校軽音楽大会
22 バンド

第1回

高等学校軽音楽コンテスト
関東大会 **24** バンド
9月末公開

特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Facebook



令和4年度

第4回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会



2022年7月31日(日) 舞鶴市総合文化会館(大ホール)

2019年に舞鶴市(京都府)との共催でスタートした「高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会」。4年目の開催となる今夏も京都府をはじめ、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県、富山県の8府県から予選を通過した20バンドが出場しました。新型コロナウイルス感染症への警戒が叫ばれる中、定期的な換気や飛沫防止対策等を万全に実施。見学の部員や保護者、舞鶴市民の方々など、たくさんの観客の前で日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

開会に先立ち、主催者を代表して当協会の三谷理事長が登場。「音楽は本来、優劣を付けるものではありませんが、部活動としてコミュニケーション、チームワーク、クリエイティビティを学び、大会を目指して頑張ってきたことは社会に出た時に、きっと皆さんの役に立つことでしょう」と、大会の趣旨や意義を述べました。

続いて、前回に引き続き、舞鶴市の多々見良三市長からも歓迎の挨拶があり、「この度は近畿北陸地方の各府県から、よろこぶ舞鶴にお越しくださいました。舞鶴では、平成30年に市内の関係団体が『舞鶴ミュージックコミッション』を立ち上げ、音楽を通じた街の賑わいの創出や、新たな地域文化の創造といった、音楽を大切にしたい街づくりをしています。本日は日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、本大会が実りあるものになることを期待しています。頑張ってください」と、大会の発展と出場者の健闘を祈りました。

近畿北陸大会をはじめ、中部大会や関東大会など、こういったブロック大会は普段交流がない学校の演奏を聴いたり、都府県の特徴の違いを感じることができます。出場した生徒たちは他校の演奏や審査員からのアドバイスに真剣に耳

を傾けていました。演奏後の講評では「メンバー全員が1つになろうとしているのが感じられた」「もっと4分音符のビートをみんなで共有できていたら、さらに良かった」「一体感のある演奏だった」「後半のキメが合っていないかったのが、少し残念だったので、最後まで気を抜かないように…」といったアンサンブルに対する評価やアドバイ스가多く聞かれました。また、今夏の大会ではオリジナル曲でのエントリーが増えたことも印象的でした。審査員からは歌詞やパートごとのアレンジに関するアドバイスもありましたが、やはりポイントになったのは「全体を考えた音色作りや世界観の共有」についてでした。

全バンドの演奏終了後、審査協議の時間を挟んで、表彰式へと移行。各賞を受賞したバンドや個人に表彰状や記念のトロフィー、メダルなどが授与され、今夏の大会は無事に終了しました。



【大会結果】	グランプリ	大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校/月給開拓団
	準グランプリ	和歌山県立和歌山高等学校/紀伊小倉
	第3位	滋賀県立草津東高等学校/Plume
	舞鶴市長賞	滋賀県立草津東高等学校/たまたまぼこ
	奨励賞	兵庫県立兵庫高等学校/調査兵团
	奨励賞	奈良育英高等学校/Ms. Swallowtail
	奨励賞	京都府立嵯峨野高等学校/kinari

主 催	特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
共 催	舞鶴市
協 力	舞鶴ミュージックコミッション
特別協賛	大阪音楽大学
後 援	京都府・舞鶴市教育委員会・兵庫県教育委員会・奈良県教育委員会・滋賀県教育委員会・和歌山県教育委員会 富山県教育委員会・福井県教育委員会

参加：京都府立嵯峨野高等学校・京都府立峰山高等学校・大谷高等学校・大阪府立四條畷高等学校・大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校・大阪府立鶴見商業高等学校・兵庫県立三木高等学校・兵庫県立小野高等学校・兵庫県立西脇高等学校・兵庫県立姫路別所高等学校・兵庫県立兵庫高等学校・奈良育英高等学校・和歌山県立和歌山高等学校・滋賀県立草津東高等学校・滋賀県立大津高等学校・福井県立若狭高等学校・高岡第一高等学校



バンド名：月給開拓団
 学校名：大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校 軽音楽部
 曲名：NIPPON / 椎名林檎



自己紹介 私たちは部内のオーディションで選ばれた、精鋭です。合格するには、楽器のスキルだけでなく、本校の代表として、ビジネスのスキルにも長けた者が選ばれています。誰よりも高い給料をもらいつつ、最高の音楽をし続ける社会人を目指しバンド名が決まりました。いい仕事、いい音楽、やりませ！

楽曲紹介 冒頭、フレー！とパワフルな歌詞と応援のリズムで始まります。心を燃やし大きな壁に立ち向かう人を力強く応援する曲です。私たちの演奏も、今まで我慢を強いられ熱い思いが募り、コロナが開ける今、夢や誰かのために頑張る方々を応援します。フレー！フレー！NIPPON！

抱負 私たちは去年もこの大会に出ていて、3位と4位という悔しい結果で終わってしまいました。今回はそんな悔しい気持ちとコロナ禍で暗くなっている気持ちを晴らすために、私たちらしい明るい演奏で優勝できるよう、全力で演奏します！



バンド名：紀伊小倉
 学校名：和歌山県立和歌山高等学校 総合音楽部
 曲名：dolphin / 木村カエラ



自己紹介 紀伊小倉というバンド名は、和歌山高校総合音楽部を代表して出演するバンドにつける名前です。メンバーはオーディションで選びました。明るく、ふざける時もありますが、やる時はやってくれる、頼りになる8人です。

楽曲紹介 顧問、部員共に思い入れのある曲で、バンド全員が1つになって音楽を届けたい、聴いてくれる人たちの心に突き刺さるような演奏をしたいと考えています。ライブ後、ぜひ木村カエラさんの原曲も聴いて欲しいです。

抱負 クラブ立て直しの途中だった私たちにとって、昨年のこの大会は大きな変化のきっかけとなりました。あれから1年、まだまだクラブとしては未熟ではありますが、今の自分たちの演奏を精一杯、皆さんに届けたいです。



バンド名：Plüme (プリュム)
 学校名：滋賀県立草津東高等学校 軽音楽部
 曲名：一番星 (オリジナル曲)



自己紹介 草津東高校3年生ガールズバンドPlümeです！去年の8月から組んでいて、大きく羽ばたいて飛べるようにとフランス語で羽という意味のPlümeをバンド名にしました。みんなの個性がちょうど合わさって、誰か1人でも欠けたらバンドが成立しません！本当に大好きで大切な仲間です！

楽曲紹介 「一番星」は自分たちを含め、頑張ってる人への応援ソングです。私たちが大会で負けた時に感じた悔しさや、それでも頑張ることの大切さ、みんなと過ごすこの貴重な「今」を曲にしたい！と話し合い、作りました！今を全力で生きることの大切さがこの曲を通して伝われば嬉しいです。

抱負 私たちは今回が最後のステージになります！このステージに立たせていただけることを、顧問の先生、家族、部活の仲間、バンドメンバー、スタッフの方々すべての方に感謝して自分たちの音楽を全力で楽しみたいと思います！みんなで今まで積み上げてきたものを見せられるように頑張ります！

令和4年度

第11回 愛知県高等学校軽音楽大会

令和4年度
第11回 愛知県高等学校軽音楽大会



2022年8月3日（水） 名古屋文理大学文化フォーラム（中ホール）

依然として新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、今年も愛知県高等学校軽音楽連盟とのダブル主催で夏の大会を開催。検温や定期的な換気をはじめ、マスクの着用やマイクカバーとしてウインドスクリーン（風防）をボーカリストに配布するなどの対策を行い、各校から選出された24バンドが日頃の練習の成果を発揮しました。

定刻になり、主催者を代表して、当協会の三谷理事長が登場。「『愛知県内の高校軽音楽部の目標になるような大会を作りませんか?』ということで旗揚げし、多くの先生方や関係者の方々のご協力をいただきながら、11回目の開催を迎えることができました。この場を借りて、御礼を申し上げます。さて、軽音楽部は高校の部活動の1つであり、バンド活動や楽器の演奏を通して、コミュニケーションとチームワークとクリエイティビティーを養うことができる素晴らしい部活動です。今日はコンテストですので、これまでの練習の成果を存分に発揮して欲しいと思いますが、一方で、今日の大会の結果がすべてではありません。皆さんが『これまでどんな活動してきたのか?』ということの方が大切です。ぜひ今日の大会を契機に明日以降も頑張りたいと思います」と述べました。

次に、愛知県高等学校軽音楽連盟より委員長の中村弘之先生が登場され、「昨年の4月1日に愛知県高等学校軽音楽連盟が立ち上がりました。今日に至るまでに、32校/約1,800名の高等学校（生徒）が当連盟に加盟しています。どのバンドも熱い想いをステージで発揮してくれると思いますので、皆さんで温かい拍手を送り、お互いにその努力を讃え、皆で良い大会にしたいと思います」と述べられました。

審査員が紹介されると、早速、1バンド目の演奏からスタート。演奏後には審査員から「リズム感が良く、とても良いグルーブが出ていました。特にドラムとベースのリズム隊が良かったです」「せっかくギターが2人いるので、もう少し2本の音色の違いを出せると良いと思います。はっきりと両者の違いを出した方がサウンドに奥行きが出て、さらに空間が広がったバンド・サウンドになります」「演奏力が高く、安心して聴くことができました。特に良かったのは、しっかりと楽曲を理解し、それらが体に染み込んでいる点です」といった講評やアドバイスが伝えられ、演奏者をはじめ、他校の軽音楽部員も耳を傾けました。

出場バンドの演奏が終わり、審査協議の時間を挟んで、結果発表/閉会式へと移行。審査員やパート別のコメンテーターから大会全体の総評と審査結果が伝えられ、今夏の愛知県大会は閉幕しました。

出場バンドの演奏が終わり、審査協議の時間を挟んで、結果発表/閉会式へと移行。審査員やパート別のコメンテーターから大会全体の総評と審査結果が伝えられ、今夏の愛知県大会は閉幕しました。

出場バンドの演奏が終わり、審査協議の時間を挟んで、結果発表/閉会式へと移行。審査員やパート別のコメンテーターから大会全体の総評と審査結果が伝えられ、今夏の愛知県大会は閉幕しました。



【大会結果】	グランプリ	名古屋経済大学市邨高等学校/桜乙女
	準グランプリ	愛知県立瑞陵高等学校/Lattice Y
	第3位	名古屋国際高等学校/lynx
	稲沢市長賞	東海学園高等学校/コセイツヨメ
	奨励賞	中京大学附属中京高等学校/せるとにん
	奨励賞	名古屋市立名東高等学校/あるまじく
	奨励賞	愛知県立岩倉総合高等学校/The Chill City Club

主催 特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
愛知県高等学校軽音楽連盟
特別協賛 専門学校名古屋ビジュアルアーツ
後援 愛知県・愛知県教育委員会・愛知県高等学校文化連盟・名古屋市教育委員会・稲沢市・稲沢市教育委員会
一般財団法人稲沢市文化振興財団

参加：愛知県立旭丘高等学校・愛知県立旭野高等学校・愛知県立岩倉総合高等学校・愛知県立瑞陵高等学校・愛知県立瀬戸工科高等学校・愛知県立半田高等学校・愛知県立豊橋工科高等学校・愛知県立豊田北高等学校・愛知県立明和高等学校・愛知産業大学工業高等学校・安城学園高等学校・菊華高等学校・星城高等学校・大同大学大同高等学校・中京大学附属中京高等学校・中部大学春日丘高等学校・東海学園高等学校・東邦高等学校・名古屋経済大学市邨高等学校・名古屋国際高等学校・名古屋市立工業高等学校・名古屋市立名東高等学校・名古屋市立緑高等学校・ルネサンス豊田高等学校



バンド名：桜乙女 (サオトメ)

学校名：名古屋経済大学市邨高等学校 軽音楽部

曲名：朝焼け (オリジナル曲)



部活動紹介 私たち市邨高校軽音楽部は、3年生7人、2年生6人、1年生15人、中学生1人の計29人で活動しています。普段は十分すぎる機材に恵まれた練習環境の中、基礎基本や挨拶礼儀を大切に練習しています。スケール練習やリズムトレーニング、挨拶練習などの全体練習を毎日時間をかけて行い、コピー曲の練習も数多くこなし、最終的には心に響くオリジナル曲を作り上げることを1番の目標とし、日々練習を重ねています。

バンド紹介 この曲は毎日のように目にする戦争のニュースに心を痛め、遠く離れていても同じ空で繋がっている「あなた」を思い、メンバー全員でアレンジをしました。聴いた人の心に響くように思いを込めて演奏し、会場に市邨サウンドをお届けします。



バンド名：Lattice Y (ラティスワイ)

学校名：愛知県立瑞陵高等学校 軽音楽部

曲名：Cry Baby / Official 髭男dism



部活動紹介 瑞陵高校軽音楽部は1年生、2年生共に5バンドずつ活動しています。前年度はコロナの影響もあって動けない時期もありましたが、今年は紆余曲折ありながらも盛んに活動できております。また、今年からこの部活では練習の枠が余った場合、シャッフルバンドの練習が可能になりました。そのため、主体的にシャッフルバンドを掛け持つ生徒が増えて、以前より積極的な活動が見られるので、昨年度よりも部活が前進していると感じます。

バンド紹介 今回演奏するCry Babyはいろんな意味でハードな曲です。しかし、しっかりと演奏し切れば、かなり迫力のあるものになります。Lattice Yが持つ底力とバランス感覚を生かして、この暴れ馬を乗りこなしたいです。



バンド名：lynx (リンクス)

学校名：名古屋国際中学校・高等学校 軽音楽部

曲名：いつか / Saucy Dog



部活動紹介 私たち名古屋国際中学校・高等学校は、中高一貫校であるという特色を生かし、学年も性別もバラバラのメンバーでバンドを組んでいます。普段関わる機会の少ない学年や男女の壁を越えて、アドバイスをし合ったり、助け合ったりしています。6学年在籍しているからこそ、様々な感性と考え方に感化されながら、高め合うことができ、先輩から後輩へ、後輩から先輩へ演奏技術だけでなく部活を通して多くのことを学び、吸収し、力にしています！

バンド紹介 私たちは、この大会のために組みました。高3にとっては最後の、高2にとっては1年間の成長を図る大切な大会です。今の自分たちのベストなパフォーマンスをして、最後の思い出を残せたらいいなと思います。カッコいい演奏をします！

令和4年度

第6回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会

令和4年度
第6回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会



2022年8月4日（木） 名古屋文理大学文化フォーラム（中ホール）

新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら、今夏も高等学校軽音楽コンテスト中部大会を愛知県稲沢市の名古屋文理大学文化フォーラムの中ホールで開催しました。定刻となり、開会式では主催者を代表して当協会の三谷理事長が登壇。「東海や中部、北陸地方の高校軽音楽部の目標になるようなコンテストを作ろう！」ということで始めた高等学校軽音楽コンテスト中部大会も、今年で6回目の開催を迎えることができました。顧問の先生方や関係者の方々のご尽力をいただき、開催できることに感謝を申し上げます。今日はコンテストですので、日頃の練習の成果を発揮する日です。ぜひ頑張っていたきたいですし、各地の高校生バンドの演奏を聴くことができる場ですので、『楽しかった!』という感想だけでなく、いろいろな学校のバンドから学び、たくさんのごことを吸収してもらい

たいと思います」と述べました。

審査員が紹介されると、早速、1バンド目の愛知県立瑞陵高等学校の「Lattice Y」の演奏からスタート。演奏後は審査員から「とても素晴らしい演奏で、練習を重ねてきた様子が伝わってきました」という講評や、オリジナル曲を演奏したバンドには「それぞれのパートが目立つ部分が用意されており、アレンジも秀逸でした。欲を言うと、1曲を通して、ずっと全力投球という感じなので、強弱を付けるようにしてみてください。歌詞を読むと、主人公の気持ちが揺れたり、決意をするなど、そんな心情も演奏で再現できると良いと思います」といったアドバイスが送られました。

厳正な審査のもと、今夏の大会は愛知県立瑞陵高等学校の「Lattice Y」がグランプリを受賞。審査員長を務めた当協会の辻副理事長は総評で

「出場バンドの総合的なレベルが上がっており、今日の大会に向けて、皆さんが必死に練習してきた様子や想いは、どのバンドも同じでした。ただ、全体的なレベルは上がっているのですが、『あのバンドが絶対に1位!』という感じはしませんでした。どのバンドも『何か1つが足りない…』という印象があり、例えば、演奏技術は高いけれど、全員でまとまっていく!というアンサンブルの面が足りなかったり、オリジナル曲の完成度は高いけれど、音色へのこだわりが感じられなかったり、演奏は文句なしだけれど、観客を魅了するという『パフォーマンス』がもう一歩だったり…という感じでした。今日は、いろいろなバンドの演奏を聴いたと思うので、自分たちのことを激励しつつ、他校の良いところを取り入れて、明日からの活動に励んでください」と述べ、大会を締めくくりました。



【大会結果】	グランプリ	愛知県立瑞陵高等学校 / Lattice Y
	準グランプリ	名古屋経済大学市邨高等学校 / 桜乙女
	第3位	愛知県立明和高等学校 / 素音数分解
	稲沢市長賞	愛知県立旭丘高等学校 / Cracked Biscuits
	奨励賞	岐阜県立斐太高等学校 / アイルサーモンズ
	奨励賞	浜松学芸高等学校 / Someiro Days
	奨励賞	愛知県立若倉総合高等学校 / The Chill City Club

主催 特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

特別協賛 専門学校名古屋ビジュアルアーツ

後援 文化庁・愛知県・愛知県高等学校文化連盟・愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・静岡県教育委員会
山梨県教育委員会・長野県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会・名古屋市教育委員会・稲沢市
稲沢市教育委員会・一般財団法人稲沢市文化振興財団

参加：愛知県立旭丘高等学校・愛知県立若倉総合高等学校・愛知県立瑞陵高等学校・愛知県立明和高等学校・東海学園高等学校・名古屋経済大学市邨高等学校・名古屋市立緑高等学校・岐阜県立斐太高等学校・山梨県立笛吹高等学校・日本大学明誠高等学校・浜松学芸高等学校・浜松聖星高等学校・遊学館高等学校・長野県飯田高等学校・高岡第一高等学校・富山県立富山工業高等学校



バンド名：Lattice Y (ラティスワイ)
 学校名：愛知県立瑞陵高等学校 軽音楽部
 曲名：FIRE GROUND / Official 髭男 dism



部活動紹介 瑞陵高校軽音楽部は1年生、2年生共に5バンドずつ活動しています。前年度はコロナの影響もあって動けない時期もありましたが、今年は紆余曲折ながらも盛んに活動できております。また、今年からこの部活動では練習の枠が余った場合、シャッフルバンドの練習が可能になりました。そのため、主体的にシャッフルバンドを掛け持つ生徒が増えて、以前より積極的な活動が見られるので、昨年度よりも部活が進んでいると感じます。

バンド紹介 Lattice Yの魅力は、挑戦を恐れないことと、それを乗り切るための、個々の努力、一体感、そして土壇場での強さです。今回演奏するFIRE GROUNDはそんな幾多の土壇場を共にした曲なので、とても愛着があります。



バンド名：桜乙女 (サオトメ)
 学校名：名古屋経済大学市邨高等学校 軽音楽部
 曲名：Fight song !! (オリジナル曲)



部活動紹介 私たち市邨高校軽音楽部は、3年生7人、2年生6人、1年生15人、中学生1人の計29人で活動しています。普段は、十分すぎる機材に恵まれた練習環境の中、基礎基本や挨拶礼儀を大切に練習しています。スケール練習やリズムトレーニング、挨拶練習などの全体練習を毎日時間をかけて行い、コピー曲の練習も数多くこなし、最終的には心に響くオリジナル曲を作り上げることを1番の目標とし、日々練習を重ねています。

バンド紹介 高校3年生7人で構成されたバンドです。この曲は頑張るすべての人への応援ソングとしてメンバー全員でアレンジしました。聴いた人が少しでも元気になり、笑顔でいられるようにという思いを込めて演奏し、会場に市邨サウンドをお届けします。



バンド名：素音数分解
 学校名：愛知県立明和高等学校 Popular Music 部
 曲名：ハッピーウェディング前ソング / ヤバイTシャツ屋さん



部活動紹介 明和高校PM部は部員50人で、とにかく自由な部活です。活動開始時のバンド決めて各々の希望を取り、似たような目的、意欲を持った生徒でバンドを組み、活動しています。「メンバーでの合奏を純粋に楽しむバンド」や「地域などのライブに積極的に出ていくバンド」など、様々です。そのため、全員が自分の目標に向かって真っ直ぐに活動できていて、活気に溢れていると感じられます。また、年に数回、定期ライブや文化祭などでの校内発表があり、人気が高く、学校内の生徒も多く来てくれています。

バンド紹介 素音数分解はPM部の4月のバンド決めて、「ライブなどに意欲的に出て、活発に活動したい」ということを目標に集まったバンドです。演奏を聴く人も僕たちも全力で楽しめるよう、日々頑張っています。

令和4年度

第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会

令和4年度
第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会

令和4年8月24日（水） 国立オリンピック記念青少年総合センター・大ホール 主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会・公益財団法人かけはし芸術文化振興財団 特別協賛：日本工学院専門学校



2022年8月24日（水） 国立オリンピック記念青少年総合センター（大ホール）

入場時の検温や手指消毒の徹底、定期的な換気やマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症への対策を万全に行いながら、関東地方での主催大会は初となる「第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会」を開催。東京都をはじめ、神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・群馬県・栃木県・山梨県の1都7県から24校/25バンドが出場しました。

記念すべき第1回大会の会場は東京都・代々木にある、国立オリンピック記念青少年総合センターの大ホール。新宿や渋谷へのアクセスが良いほか、大小のホールだけでなく、体育館や研修室、宿泊棟などもある公共施設です。今大会では新渡戸文化高等学校の軽音楽部員の皆さんに司会や受付、会場整理などをお手伝いいただきました。

定刻となり、開会式では、当協会の三谷理事長が登壇。「当協会では、全国の高等学校軽音楽

部に向けた無料情報誌『DiGiRECO.JR』の発行や各種技術講習会、合同演奏会の他に「高等学校軽音楽コンテスト」として、東海・中部地方を対象に「中部大会」、近畿・北陸地方を対象に「近畿北陸大会」など、府県を跨いだブロック大会を開催してきましたが、この度、首都圏の1都7県を対象とした「関東大会」を開催する運びとなりました。大会の開催においては、顧問の先生方や関係者の方々からのご支援やご協力を得ております。この場を借りて、御礼申し上げます」と、開会の挨拶を述べました。

次に、同じく主催者である、公益財団法人かけはし芸術文化振興財団の山東昭子理事長が登壇され、「今夏も新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、依然として厳しい状況が続いていますが、少しずつ平常を取り戻しているように感じます。『with コロナ』『新しい生活様式』と言

われる様々な制限のある中で、皆さんはできることを見つけながら、しっかりと練習を重ねてこられました。さて、今日はコンテスト当日です。今までの練習の成果を十分に発揮され、軽音楽部で学んだことや培ったことを生かして、将来の日本が益々文化的で豊かな国になるよう、文化芸術をリードしていただけることを期待しています。今日は頑張ってください」というメッセージを高校生に送られました。

審査員が紹介されると、早速、1バンド目の演奏からスタート。演奏後には審査員から講評や今後につながるアドバイスが伝えられ、出場者はもちろん、見学の軽音楽部員も耳を傾けました。

全出場バンドの演奏が終わると、審査協議の時間を挟んで、表彰式へと移行。審査員やコメンテーターから大会全体の総評があり、第1回の関東大会は幕を下ろしました。



令和4年度 第1回 高等学校軽音楽コンテスト 関東大会

開催日：令和4年8月24日（水）
時 間：開場 10:10 / 開演 10:30
会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター・大ホール
主 催：特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会
公益財団法人 かけはし 芸術文化振興財団
特別協賛：日本工学院専門学校

【大会結果】 グランプリ 東京都立鷺宮高等学校 / コラシカ
準グランプリ 東海大学付属浦安高等学校 / SAYONAKA
第3位 千葉県立東葛飾高等学校 / シシク
奨励賞 千葉県立高等学校 / 花緑青
奨励賞 群馬県立伊勢崎興陽高等学校 / EMMA
奨励賞 相模女子大学中学部・高等部 / Nuts

主 催 特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
特別協賛 日本工学院専門学校

参加：駒澤大学高等学校・中央大学杉並高等学校・東京都立向丘高等学校・東京都立鷺宮高等学校・東京都立足立新田高等学校・日本大学第二高等学校・神奈川県立厚木高等学校・神奈川県立市ケ尾高等学校・神奈川県立上鶴間高等学校・神奈川県立藤沢総合高等学校・相模女子大学中学部 高等部・千葉県英和高等学校・千葉県立東葛飾高等学校・東海大学付属浦安高等学校・埼玉県立松伏高等学校・山村国際高等学校・本庄東高等学校・茨城県立竹園高等学校・茨城県立竜ヶ崎第一高等学校・共愛学園高等学校・群馬県立伊勢崎興陽高等学校・栃木県立足利南高等学校・山梨県立笛吹高等学校・日本大学明誠高等学校



バンド名：ココラシカ
 学校名：東京都立鷺宮高等学校 軽音楽部
 曲名：占い師 (オリジナル曲)

9月末
公開予定!



部活動紹介 部員数 100 人程の伝統ある軽音楽部。毎年素晴らしいバンドがたくさん生まれますが、そのジャンルは様々。顧問が口を出すのではなく、生徒が主体となって活動しているので、それぞれがやりたいことをできていると思います。校内ライブや合同ライブも生徒が主体となって行っているので、部員としての意識も高く、責任感を持って行動できています。

バンド紹介 同じ軽音楽部、同い年で組んだギターレス 3 ピースバンドです。それぞれが、士気が高く、同じ方向を向いて歩けるメンバーを求めており、やりたい音楽も合致したので、この 3 人で結成しました。



バンド名：SAYONAKA (サヨナカ)
 学校名：東海大学付属浦安高等学校 軽音楽部
 曲名：Mr. パロディー (オリジナル曲)

9月末
公開予定!



部活動紹介 今年で創部 13 年を迎え、総員 34 人で普段は他校さんとの合同ライブや各種大会に出場するなどして活動しています！1 年生の夏からオリジナル曲の制作に挑戦し、「Love&Peace ~聴く人全てに感動を~」をモットーに日々練習しています！引退した先輩方が休みの時に教えにきてくださったり、縦の繋がりの強さがある部活動です！

バンド紹介 2021 年の 3 月に結成し、聴いて楽しくキャッチーな曲が特徴です！SAYONAKA ならではのコーラスワークや、コード進行に注目してお聴きください！



バンド名：シシク
 学校名：千葉県立東葛飾高等学校 軽音楽部
 曲名：残月 (オリジナル曲)

9月末
公開予定!



部活動紹介 東葛飾高等学校 軽音楽部は 3 年生 21 人、2 年生 22 人、1 年生 20 人の計 63 人で活動をしています。1 年次の前半では、シャッフルバンドを編成することで、異なるメンバーと演奏しながら自分のやりたい音楽を探すことができます。演奏する機会が多いことが魅力であり、2 年次からは自校生徒を観客に呼んで校内ライブをしたり、他校さんをお招きして合同でライブをしたりしています。大会にも精力的に取り組み、公式戦において数々の成果を収めています。

バンド紹介 結成から約 1 年半、普段は東京事変のコピーバンドとして活動しています。オリジナル曲はギターの大久保が作曲を担当しており、今回の曲「残月」は落ち着いたジャズの香り漂う曲調に、ノスタルジックな詞を乗せた物語のような作品です。

個人練習／バンド練習／ライブ練習 効率的な練習方法



何事も「時短」が叫ばれる昨今、個人的なスキル・アップや短い部活動での練習も、効率的、かつ効果的に行わなければなりません。そのためぜひ取り入れて欲しいのが、「練習の仕分け」です。「練習」を個人のスキルを上げる「個人練習」、バンド演奏をまとめる「バンド練習」、そして、ライブ本番のための「ライブ練習」とに分けて考えることで、「練習すること」の目的や目標がはっきりして、格段に「時短」や「効率アップ」につながっていきます。勉強と同様に、闇雲に続けていくよりも、的を絞った練習で、着実なレベル・アップを目指しましょう！

動画で学ぶ！

パート別「個人練習」の方法



ボーカル、ギター、ベース、ドラム、キーボードのパートごとに「初級編」と「中級編」の動画を軽音協の YouTube チャンネル「軽音ちゃんねる」で公開しています。自分のレベルに合わせて、または自分のパート以外のページにも目を通すなど、プレイヤーとしての上達に役立ててください。QR コードをスマートフォンなどで読み取ってご覧ください！

「個人練習」ですべきこと

個人練習は大きく2つのカテゴリーに分けて考えられます。1つは歌うことや楽器演奏のスキル自体を向上させること。そして、もう1つは取り組んでいる楽曲のフレーズの精度を上げることです。スキルの向上には当然ながら基礎練習が欠かせませんが、基礎練習だけでは楽曲を演奏したり、歌ったりすることはできません。個人練習は自分のためでもあり、バンドのためでもあります。目的に沿った練習をしましょう。

「基礎練習」が基礎

音楽に限らず、何かを習得しようと思った時には必ず「基礎」があります。初心者はもちろん、経験者であってもいつでも基礎に立ち返って自分を見つめ直すことが大切です。ただ単に楽曲のフレーズばかりを練習するのではなく、基礎練習をしっかりと行うことによって、正確性や応用力が身につけていきます。

しかし、基礎練習は地味で退屈な印象もあると思います。基礎練習を楽しくできることも1つの才能かもしれません。短いルーティンを作って毎日続ける、楽曲練習の前にはウォーミングアップをかねて必ず5分間基礎練習する、好きな音楽をかけながら行うなど、続けられる方法を考えてみましょう。

フィジカル面のスキル・アップ

個人練習には、フィジカル面（身体的）の鍛錬が必要です。例えば、「こういう声を出す時はこういう体の使い方をするよ」といったことを脳に覚えさせ、体が自然に動くようになるまで反復することが重要です。



◀フォームや弾き方など、体の使い方が上達の秘訣

ボーカルの基礎練習は、「発声」「発音」がメインです。中でも最も大事なのが、「腹式呼吸」のマスターと持続です。普段、私たちは胸式呼吸で会話をしているのですが、歌う時には「腹式呼吸」を行う必要があります。その方が肺へ送る空気の量が圧倒的に多く、声帯がしっかりと響いて芯のある声になるからです。逆に、腹式呼吸がしっかりとできていないと、喉で無理に歌ってしまい、声が枯れてしまったり炎症を起こしてしまう危険性があります。

ギターとベースは、左手の「運指練習」と右手の「ピッキング（ベースでの指弾きも含む）」、そして、そのタイミングやバランスを強化することが大事な基礎練習です。それには、フレットを定形の運指に従って押さえていく「メカニカル・トレーニング」が効果的です。1フレットずつ指を変えて弦を押さえて弾いてみましょう。ネックを握る時の構え方や弦を押さえる時の指の角度、ピッキングの力加減や角度など、様々なことに気をつけながら行うことで正確さが増していきます。

ベースはピックではなく指で弾く人も多いと思います。ほとんどの場合、人差し指と中指を使った「2フィンガー奏法」だと思いますが、右手の構え方や指を弦に当てる場所、どちらの指から弾き始めるか…といったことを確認しながら行いましょう。

ドラムは、スティックやペダルを使って演奏するので、両手足を自由に動かせるようにすることが先決です。スティック・コントロールの

基礎練習には「アクセント移動」が効果的です。16分音符や3連符をそれぞれ順番にアクセントをずらしていき、強弱を意図的につけられるようにしましょう。また、ドラムの演奏はバス・ドラムの正確さがカギです。ハイハットとスネアのパターンを変えずに、バス・ドラムのパターンだけを変える練習をしましょう。

キーボードも、両手の分離が大きな課題です。右手と左手が異なるリズムで指を動かして鍵盤を押さえたり、弾き始める指を変えたりすることで自由度が増していきます。白鍵、黒鍵を両方使って様々に移動してみましょう。

アカデミック面のスキル・アップ

私たちが行っているポピュラー・ミュージックも、クラシック音楽の理論を使っています。基本となる和音やスケールについて勉強し、演奏できるようになる必要があります。運指やフォームを意識しながらスケールを弾いてみたり、ボーカリストはピアノに合わせてスケールに沿ったピッチ練習を繰り返しましょう。

ギターやキーボードは、コード・ネームに対応した押さえ方（手の形）を体に覚え込ませましょう。それぞれのコードの構成音を把握することは、音楽をする上ですべてのパートが知っておくべき項目です。また、コード・ネームを使った譜面である程度やり取りができると、バンド練習が格段に早くなります。

さらには、楽器や機材に関する知識を身につけることも、音楽的に成長するためのポイントです。楽器自体と、アンプやエフェクターといった周辺機材は「音楽を奏でるための道具」です。その仕組みや扱い方を理解しておく、演奏での表現の幅が広がるだけでなく、突然のトラブルにも対処できるようになります。

フレーズ練習のスキル・アップ

既存の楽曲をコピーする場合、基本的にどのパートであろうと細かいニュアンスや音色までしっかりと聴き込んでコピーしていきましょう。

歌詞の符割りや音程、フレットの位置、リズム・パターンといった表面的なことだけではなく、そのフレーズの「歌い方」までを再現するつもりで取り組んでみてください。

例えば、それはビブラートやアクセント、スタッカート、テヌート、クレッシェンドといった音楽的な部分だけではありません。原曲の歌い方や楽器演奏が持つ「クセ」や「なまり」のような独特なニュアンスまで真似るつもりで取り組んでみてください。それらは、市販のバンド・

スコアには詳しく載っていない場合がほとんどです。インターネットの動画などを参考にしながら、最終的には自分の耳で確認して、模倣するようにしていきましょう。

再現が難しかったりする場合、フレーズを簡素化したり、音数を少なくしたりすることも大事なフレーズ練習の一部です。初心者は先輩などに相談して、「上手はハシヨリ方」を学んでいきましょう。

また、楽曲のコピーでは「音色」も重要なポ

イントです。楽器そのものやアンプ、エフェクターなどによっても音色は変わりますが、口の使い方、ピッキングや弾く弦の選択、スティッキング、鍵盤の押さえ方などによっても微妙にサウンドは変化します。どうしたらこの音色になるのかと、サウンド・メイクにまで興味を持って聴き込んでみてください。

個人練習は「合奏のための準備」でもあります。フレーズ練習はバンド練習に支障がないように、基礎練習は焦らず地道に行いましょう。

メトロノームを活用する

音楽の練習に欠かせないのが「メトロノーム」です。「テンポ・キープ」は、音楽をする人全員が持っているべき大切なスキルです。バンドのテンポを牛耳るドラマーはもちろんですが、他のパートもドラマーと同じくらいテンポ・キープの練習をしましょう。基礎練習であってもフレーズの練習であっても、個人練習の時にこそ、必ずメトロノームを使って練習するように心がけてください。

メトロノームを使った練習は、ポピュラー・

ミュージックにとって大切な「ビート（拍）」の感覚を身につけることにもつながります。ビート感、グルーブのある演奏にはなくてはならない要素です。

また、メトロノームを使った「チェンジ・アップ」練習をすることで、いろいろな音価（音符休符の長さ）を正確に歌ったり演奏できるようになります。より多くの楽曲やフレーズにチャレンジしていくために頑張りましょう。



▲スマートフォンやタブレットのアプリでもOK

感情を豊かにする



▲季節ごとの自然を楽しんで、感受性を豊かにしよう

音楽になくてはならないのが「感情表現」です。歌や演奏のフレーズが正確でも、感情がこもっていなければ人を感動させることはできません。それは、ボーカリストだけではなく、すべてのパートに共通することです。そのためには、まず演者自身が感情豊かな人間であることが大切です。喜怒哀楽いろいろな感情を持ち、様々なことに感動できる感性を身につけていくことも、音楽スキルの向上といえます。小説やマンガを読んだり映画やアニメを見て感動し、道端の花や夕焼けを眺めて心を動かされ、悲しい出来事に涙を流し、何かに対して怒ったり悔しがったりする…。

日頃から「感受性」のアンテナを立てておきましょう。

学校という環境では、様々な感情が芽生え、「人間」として多くの成長が期待できます。友人と遊びに行くことも誰かを好きになることも貴重な経験です。時には人間関係のトラブルもあるかもしれませんが、自分の感情や考え方と他人のそれとの違いから多様性を学んだり、クラスメイトと友情を育むことも大切です。当然ですが、バンドのメンバー間の絆が深まれば、アンサンブルもまとまってくると思います。まずは、様々なことに興味を持つことから始めましょう。

オリジナル曲を作る

今までに、オリジナル曲を作ったことがないという人は、ぜひチャレンジしてみてください。1度でも何かを「0」から生み出したこと、無から有を生んだことがあるかどうかは、クリエイティビティーが必要なポピュラー・ミュージックに関わる上でとても大切なことです。

少しハードルが高いように思えるかもしれませんが、最初は音楽理論も文法も気にしな

いで自由に作って構いません。創作の作業をすることが最も大切なことです。また、歌詞だけでもメロディーだけでもコード進行だけでも構いません。各パートの関係性や楽曲のメカニズムを知ることで、作品を生み、まとめていく難しさと楽しさが理解できると思います。それらは、既存曲のコピーだけでは味わえない、とても貴重な経験です。



▲「詩」ではなく「歌詞」を書いてみよう

「バンド練習」ですべきこと

それぞれが練習してきた楽曲のフレーズを、実際に合わせてみる場が「バンド練習」です。しかし、最もありがちなことは、バンド練習中に「個人練習」をしてしまうことです。せっかくメンバーが集まって一緒に音を出すのですから、みんなで「ちゃんと合奏できているか」「向かっている方向は間違っていないか」「次の課題は何か」といったことを確認する時間にすることが大切です。

バンド練習は「ミーティング」

バンド演奏は「合奏」です。良い「合わせ」「奏でる」演奏ができるようになるためには、メンバー間でのコミュニケーションが必要不可欠です。バンド練習は、メンバー同士で音を出して演奏や方向性を確認しあう、いわば「ミーティング＝打ち合わせ」の場です。1人でもできる「個人練習」と、メンバーが集まらないとできない「バンド練習」をしっかりと分けて考えながら取り組むことが最も大切です。

ポイントは、自分の演奏と他のパートとの演奏が合っているのかをよく聴くことです。しかし、それは自分のことに精一杯になっていると難しくなります。個人練習をしっかりと、バンド練習に臨みましょう。

フレーズを合わせる

バンド練習の時には、練習してきた自分のフレーズが間違えずにできたかを確認するだけでなく、他のパートとズレがないかを確認することが先決です。まだ音楽理論やコード・ネーム、スケールなどがよくわからないという人でも、例えばギターとベースで押さえているフレットの位置が合っているか、といったことは確認できると思います。もちろん、耳でも確認しあってください。

また、リズムが変化する「シンコペーション」のタイミングや、「キメ」「ユニゾン・フレーズ」の完成度なども、きちんと合っているかをチェックしましょう。ルーティーンのバックアップではない「合わせるべきところ」がバッチリ合っていると、どんどんバンドの一体感が感じられる演奏になっていきます。

バンド練習では、いつも楽曲を最初から通して演奏するだけでなく、イントロだけとか、サビ前のキメだけとか、合いづらい部分を何度も

繰り返すような練習をしましょう。テンポを落として演奏してみるのもとても効果的です。さらに、音価やアクセントの位置、ニュアンスといったことまでも合わせられるように練習を重ねていくと、合奏としてまとまって聴こえるようになります。

テンポやリズムを合わせる

楽曲の「テンポ」を全員が把握しておくことは必須です。合奏を仕上げていくためには、いつも同じテンポで練習する必要があります。オリジナル楽曲であれば早いうちに楽曲のテンポを決めておく（後に変更も可）ことも、リズムのイメージ把握や個人練習のために重要です。

バンド・メンバーは全員、楽曲レパートリーすべてのテンポを把握しておきましょう。ドラマーがカウントして演奏を始める場合はもちろん、ギターや歌などから始まる場合でも、練習時には必ずメトロノームでテンポを確認するようにしましょう。

ドラムとベースは「リズム隊」と呼ばれますが、バンドのグルーブはドラムとベースだけで作るものではありません。メンバー全員が自分でリズムを出し、テンポをキープすることが大切です。

メンバー全員がどこかでリズムの共有を意識しながら、その上に各パートのフレーズがあるのだと思ってください。

バンド全体のリズムは、全員が同じタイミングで「足踏み」をしたり、スネア・ドラムで演奏されている2拍目4拍目の「バック・ビート」を意識して合わせるだけでもまとまっていきます。どちらも体全身で感じながら、他のメンバーのリズムの取り方を見て演奏しましょう。

また、小節の1拍目、特にセクションが変わる時の1拍目に全員のタイミングと気持ちが1つになるようにすることも大切です。なんとなく自分勝手に演奏したり歌ったりするのではなく、ドラムを中心にお互いをよく見て、聴いて、合わせられるように練習していきましょう。

サウンドを合わせる

自分の好みに作った音色は、バンド全員で合わせた時にも必ず良い音色に聴こえるとは限りません。それは、他の楽器の音の帯域が干渉し合うからです。バンド全体の音を聴いて、バランスの良い音作りになっているかをいつも確認しましょう。特に、ギターやキーボードが複数いる場合には注意が必要です。お互いに指摘し



▲環境にもよりますが、バンド練習はできるだけ丸くなって、お互いの音がよく聴こえるようにセッティングしよう

あって、音の帯域を考えた「抜けの良い」サウンドを目指しましょう。

全体の音量は、生楽器であるドラムの音量が基準になりますが、なるべくボーカルやコーラスがよく聴こえるようにアンプの音量や機材のセッティング位置を工夫してみてください。また、ギター・ソロやキーボード・リフなどは、聴こえやすくするために音色を変えたり音量を上げたりする必要があるため、エフェクターを使用したりボリュームの調整を考えましょう。

感情を合わせる

音楽には「感情表現」が大事です。全員が同じ感情で楽曲を演奏できているかも、バンド練習のチェック項目の1つです。それにはまず、全員が歌詞を細部まで理解し、共有する必要があります。1コーラス目のAメロは楽しいのか切ないのか、どんな気持ちで演奏すれば良いのか。また、そのシーンの時間帯は昼なのか夜なのか、場所は部屋の中か街の中か、季節は夏なのか冬なのか、主人公は男か女か、年齢は…など、意外と話し合ってみないと共有できな

▶バンド練習時は実際に話し合うことも大事。しっかりと意見交換をしよう



いことはたくさんあります。ボーカリストが中心となって話し合みましょう。

1本の映画やミュージック・ビデオを撮るようなつもりで、視覚的に場面を想像してみるとわかりやすいと思います。オリジナル曲ならなおさらですが、コピー曲の場合でも自分たちで自由にドラマを作りましょう。また、大きな会場でライブをしていると想像して、セクションごと、シーンごとに照明がどう変化するかを考えてみるのも良いでしょう。

必ず録音して聴き返す

アンサンブルや音量バランスを客観的に確認するために、必ず毎回演奏を録音して聴き返しましょう。自分たちの演奏を俯瞰でとらえ、第三者の耳で聴いてみると、演奏中にはわからなかったことを見えて、今後の課題がはっきりしてきます。聴き返す時に、自分のことだけをチェックして終わらないことがポイントです。

楽曲の「骨組み」を整えて共有する



▲大枠から決めていき、細かい部分を詰めていく

細かい部分を合わせる前に、楽曲の骨組みとなる部分の共有が大切です。メッセージをしっかりと伝えるためには、楽曲の「キー(調)」をボーカリストに合わせる必要があります。オリジナル曲の場合は当然ですが、コピー曲の場合でも、キーが合わない時は楽器演奏の負担を考えながら「移調」しましょう。本番で楽譜を見ないことが前提のポピュ

ラー・ミュージックでは、音符を「再現するもの」としてではなく、練習時の「共通の台本」「ラフな設計図」として譜面は存在しています。楽曲の構成、コード進行、キメやブレイク、シンコーションなど、共有すべきものが書かれている台本があれば、バンド練習がスムーズに進みます。ぜひ、自分たちで作って活用してみてください。

スケジュールリングをきちんとする

練習場に入って、セッティングが終わってから「さあ、何する？」というのでは、時間がもったいないことはもちろん、みんなで演奏できる内容も限られてしまいます。前もって今日は何の練習をするのかを決めておくことは、バンド練習の最も大切な準備です。どの楽曲を合わせるのか、どの部分を確認するのか、どんなことを練習するのか…バンド練習の最後に、次回の練習では何をするのかを決めておくのが良いでしょう。

時には、「音色や音量バランスの確認をしよう」「キーを変更してやってみよう」「コーラスの練習をしよう」「ライブ本番の予行演

習をしよう」といったことを前もって決めておくと、それぞれ事前に個人練習でやってくるべきことが明確になります。

また、練習場以外の場所や、音を出さなくてもできることはたくさんあります。例えば、前回のライブの反省会、歌詞の読み合わせ、資料のコピーや配布、日程調整などは、休み時間でも行えます。SNSのグループ・チャットで意見やデータのやり取りをしておくことも有効です。みんなが集まって音を出せる時間は限られているので、いろいろな策を考えてみましょう。



▲バンドも「集団行動」。スケジュールリングが命

「ライブ練習」 すべきこと

バンドでの演奏がまとまってきたら、いよいよライブです。ライブは、いわゆる「本番」であり、練習の成果を披露する場です。ライブは軽音楽に限らず、音楽に取り組んでいる人たち全員の目標の1つですが、ポピュラー・ミュージック、特にロックという音楽は他のジャンルと違って、エンターテインメントの要素が加味されます。良い本番を迎えるためには「ライブのための練習」が不可欠です。

ライブには「観客」がいる

演奏を人前で披露することを、「演奏会」や「発表会」といいます。ポピュラー・ミュージックでは「ライブ」と呼ぶこともあります。どちらにしても、練習で積み上げてきた自分たちの演奏を観客に披露する場所であることに変わりはありません。

しかし、ライブがクラシックや吹奏楽の演奏会と大きく違う点は、演奏をただ聴いてもらうだけでなく、「視覚的要素」も重要視されることです。ロック・バンドのライブともなれば、照明や映像を駆使してショー・アップされた舞台の演出、ステージをとことろ狭しとかけまわって観客を盛り上げるミュージシャン、時には紙吹雪や花火などの特殊効果でサプライズ…と、まさにエンターテインメント・ショーです。軽音楽部という部活動では、そこまで大掛かりな演出が必ずしも必要なのわけではありませんが、ライブでは自分たちをどう見てもらうか、どう視覚的に演出するか…といった部分も考えなければいけないことは同じです。

ステージの上でかっこ良く見えるバンドとそうではないバンドの違いは、単に演奏の上手さだけではありません。自分たちは「見られている」と思っているか「見せている」と思っているか、という意識の違いです。似たようでも、これは真逆の考え方です。プロのアーティストではないし、自分達の満足だけで良いのでは？ という意見もあると思います。しかし、アマチュアであっても、例え無料の発表会であっても、観客は貴重な時間を使って会場へ足を運んで来ています。また、大会であれば審査員がいます。自分たちのステージを見て、演奏を聴いてくれている人がいることを意識しなくて良い理由はどこにもありません。

ライブは、自分たちが作り上げてきた音楽やメッセージを伝えることが目標です。そして、それをメンバーで話し合い、まとめていくことが「ライブ練習」です。



▲なるべくライブ練習はステージと同じ立ち位置で行い、本番通りの動きも含めて、シミュレーションしよう

ステージングとパフォーマンスを考える

ステージの上で歌ったり演奏しながら動くことを「ステージング」や「パフォーマンス」といいます。しかし、他にも「ライブ・パフォーマンス」「ステージ・パフォーマンス」「ライブ・ステージング」といった似た表現をすることもあるので、結局何のことなのかよくわからないという人も多いのではないのでしょうか。

「ステージング」とは、本来演者の動きそのものを指す言葉ではなく、「ステージの演出」を意味します。「パフォーマンス」は、「表現」「行動」といった意味です。言い方を整えると、「どんなショーにするかのステージング（演出）を考えて、それに合ったパフォーマンス（表現）をする」ということになります。まずは、自分たちの演奏を全体的にどんな風に見せたいのかをメンバー間で十分に話し合い、演出の方向を決めていきましょう。

バンド練習の際に、楽曲の喜怒哀楽や明暗、情景、伝えたいメッセージなどが決まっているはず。それをどうステージで見せるか、どう演出すれば観客に伝わるかを考えることが「ステー

ジング・プラン」です。そして、そのプランに合わせてそれぞれがどう動けば良いのかといった、ポージングやフォーメーションの「パフォーマンス」を考えていきましょう。

バンド練習は、自分たちの演奏を形にしているという「内向き」な作業ですが、ライブ練習はそれをどう披露するかといった「外向き」の練習です。

「世界観」を考える

同じ料理でも、どんな皿に盛りつけるかで印象はガラリと変わります。高級感を出すのか、飾らない家庭的な雰囲気を出すのか…。そういった演出を考えることが「世界観」の表現につながります。それは音楽でも同じです。しかし、元となる料理（楽曲）のイメージに合わない世界観作りでは意味がありません。歌詞の内容や曲調、バンドのキャラクターを考えて演奏を「装飾」していきましょう。

可能であれば、衣装を考えることも大きな世界観作りの助けとなります。無理のない範囲で統一感のある個性的な衣装のアイデアを、メンバー間で話し合ってみてください。

「MC」をする時間があるのであれば、事前に誰が何を言うのかをしっかりと考えておきましょう。MCとは、本来「司会」のような意味で、演奏前に主にボーカリストが曲紹介やバンド紹介をしたりするトークのことです。バンドや楽曲の世界観を伝えるためには大切なファクターです。単なるおしゃべりではなく、「こういう気持ちを含めて演奏します」といった前フリになっていることが重要です。オリジナル曲であれば、歌詞の内容やメッセージ、注目してほしい部分などのフリがあるだけで、観客は楽曲や演奏の世界に入っていくことができます。

照明設備やスタッフがいるライブであれば、全体的な色合いや楽曲の表現に合った照明効果

を考えてみましょう。

全体の「流れ」を考える

ライブ・ステージのプランができれば、本番を想定した「通し練習」を何度かやっておきましょう。MCも含め、セット・チェンジから演奏終了後の片付けまでの一連の流れをそのまま通して行うことがベストです。大会用の通し練習であれば、時間も測っておきましょう。

全員のセッティングが終わり、どんなタイミングで演奏を始めるのか、ギター・ソロではギタリストがステージの前まで出るのか、エンディングでは何か決めポーズを作るのか…など、台本を書

くように行動を決めて、何度もシミュレーションしておきましょう。動画を撮影して修正点を指摘しあうと良いでしょう。また、素早いセット・チェンジにはどんな準備が必要なのか、不意のトラブルが起きそうな部分や無理な動きはないかなどをチェックしておく、当日慌てることなく余裕を持った演奏をすることができます。

自校開催のライブでなければ、使用機材や会場の環境も違うでしょう。会場が広ければ、モニター・スピーカーやDI（ダイレクト・ボックス）を使用するので、普段使っていないと迷ってしまうかもしれません。事前に確認して、経験のある先輩などによく話を聞いておくだけでも安心できます。

メンバーが一体となった「動き」の演出をする



▲棒立ちにならないように動きの練習もしておこう

ライブでの演出やパフォーマンスは、一歩間違えると演奏への大きな負担になり、本末転倒な結果になってしまう恐れがあります。ステージは演奏中のすべての動きを決め

る必要はありません。

楽曲のリズムやグルーブを体で感じ、リズムに乗った自然な動きはそれだけで立派なステージングとなります。スネア・ドラムのバック・ビートに乗るようにするだけでもOKです。さらに、楽曲のダイナミクスに沿って体の動きを変えることができれば効果的です。静かな部分ではおとなしく、うるさくなれば派手に、あるいは「ジャン！」と全音符になれば動きを止める…といったことを心がけるだけでも、バンドの一体感が出ます。

さらに、シンコペーション、ブレイク、キメといった音楽的に「合わせるべき」ところを、気持ちと共にアクションも合わせられるようになるにより見え方が良くなります。ポイントはバンドが1つになって「静」と「動」を表現することです。

本番のつもりでパフォーマンスしながら演奏している動画を撮影して、客観的に見てみましょう。効果的なのは、再生時に音を消してみることです。音がなく、「画」だけでも音楽や感情が伝わってきたら合格です。また、遊び半分で、録音した自分たちの演奏をスピーカーから流しながら、自分たちはボリュームをゼロにしてエア・ライブをしてみてください。フレーズのミスに気を取られることなく動けるので、いかに普段見られていることやパフォーマンスすることを忘れていたのかを自覚するでしょう。

イントロが始まる前からエンディングの最後に音が完全に消えるまで、細かいところまで集中して演奏できているかを客観的に最終チェックしましょう。

「表情」や「視線」、「仕草」で表現

人の話を聞いている時には、その人の顔や目、口元などを見るものです。音楽をステージで演奏するということは、伝えたいメッセージを客席に発信する行為です。楽曲やバンドからのメッセージは主にボーカリストの歌や言葉によって発信されるので、歌詞に沿った演奏とパフォーマンスが必要です。中でも、最も大事にして欲しいのは、その言葉を発している時の「表情」です。

同じ「好き」という言葉でも、優しく笑って言う時と悲しい顔で言う時では意味が変わります。「目は口ほどに物を言う」といわれるくらい、歌詞の言葉そのものよりも、その言

葉を発する時の表情が大事なのです。これは、ボーカル以外のメンバーでも同じです。胸に迫る切ない歌詞の部分で満面の笑顔で演奏していたのでは、バンド全体で想いを伝えることはできません。

また、手のアクションも大切です。身振り手振りが加わると、人はその手の動きに注目します。「手で語る」くらいにこだわってみましょう。楽器を演奏しながら歌う人は少し難しいかもしれませんが、アレンジを少し変えてでも手を使ったパフォーマンスをすることは「動きのあるステージング」に有効です。



▲視線はしっかりと前を向けるように練習しよう



ロック解体新書 ボーカル編

文・伊丹谷良介

Ado 逆光

～刃のような力強い「ウタ」声～



この楽曲は、2022年8月公開のアニメ映画「ONE PEACE FILM RED」の劇中歌であり、圧倒的な歌唱力と表現力で人気のAdoが歌を担当している。楽曲提供をしているのは、22歳の現役大学生で作詞・作曲、ミュージック・ビデオのデザインや映像のディレクションも行うマルチ・アーティストのVaundyだ。映画のメイン・キャラクターである「ウタ」の怒り、葛藤、覚悟もこの楽曲にシンクロしており、Adoの「刃のような力強い歌声」での表現が話題を集めている。

しんこんこてい 深根固柢なシャウト・ボーカル・・・・・・・・

この楽曲の音域は、最低音がA♭3で最高音がB4と、音域自体は約1オクターブ弱と広くはない。しかし、Adoは「がなり」「けだるさ」「突き抜けた疾走感」「ふんわりとした優しさ」など、ロック、ポップ、クラシックを織り混ぜたような歌唱法を巧みに切り替えながら、広い音域の楽曲にも聴こえさせている。

一聴すると、力強い狂気的な「怒り」を表現した発声が目立つように感じるが、その裏に隠された、どの音程でも音質的に太い声を出せる基礎的な発声力とリズムの安定が、全体的にメロディーをしっかりと支えている。まさに、基礎をよく固めて不安定にならないようにすることを意味する「深根固柢」という四字熟語がぴったりの



▲シャウトも歌唱テクニックや表現方法の1つだ

基礎的な発声力とリズムの安定が、全体的にメロディーをしっかりと支えている。まさに、基礎をよく固めて不安定にならないようにすることを意味する「深根固柢」という四字熟語がぴったりの

ボーカルだ。

最も印象に残るサビ前などの「シャウト・ボーカル」は、大きく分けると、2つの歌唱テクニックが発揮されている。1つ目は「声の成分」だ。人間の声には、1つの音に様々な倍音が含まれ、同時に発声されている。特に、Adoのシャウトには、歪んだ枯れた声、クリーンな地声、オペラのようなロー・ボイスなど、様々な声の成分が一緒に鳴っている。圧倒的な力強さを感じるのもそのためだ。

2つ目は、伴奏のリズムにしっかりと絡むグルーヴ感もあることだ。リズムから暴走して単に叫んでいるわけでもなく、自然な流れですんなり心地良く入ってくる。感情的に歌い上げる場所であるほど、冷静沈着にリズムをしっかりとキープしているのだ。

感情表現とパンチ力を強調する発声・・・・・・・・

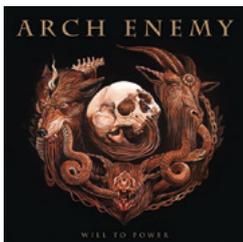
この楽曲では、歌詞をあえて口語調の発音とは違った響きで歌うことによって、感情表現と音のパンチ力を強調させている。

例えば、2コーラス目サビ直前の「♪焦っている」の「る」や、サビ頭の「♪怒りよ」の「り」といった、「ラ行」を巻き舌の発声（タング・ロール）で行うことで（譜例）、音楽的にも感情表現的にもメロディーにアタック感が付いている。この歌にチャレンジする場合は、「ラ行」の歌詞に濁点をつけたようなイメージで歌ってみると良いだろう。



譜例 サビの出だし。シャウトの部分を濁点をつけるイメージで巻き舌の「り」に

参考にするなら、この曲もオススメ！



ARCH ENEMY The World Is Yours

スウェーデン出身のメロディック・デスメタル・バンド、アーチ・エネミーの10thアルバム『Will To Power』収録。アリッサ・ホワイト＝グラス（Vo）のデス・ボイスやシャウト・ボイスの迫力は世界クラスの芸術作品だ。2017年リリース。



椎名林檎 罪と罰

1999年にリリースされたシンガー・ソング・ライター、椎名林檎の6枚目のシングル曲で、2ndアルバム『勝訴ストリップ』からの先行シングル。力強い巻き舌で歌いこなす女性ロック・ボーカリストの代表的な楽曲として今も人気は根強い。



文・岩尾 徹

Saucy Dog シンデレラボーイ

～ 3ピース・バンドの柔軟なギター・プレイ～

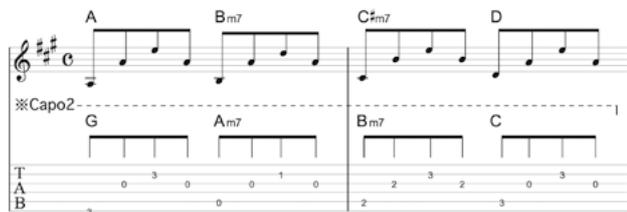


Saucy Dog は、フロントマンの石原慎也 (Vo,Gt) を中心とした、ポップセンス溢れる 3 ピース・バンドだ。この楽曲は、2021 年にリリースされた 5 枚目のミニ・アルバム『レイジーサンデー』のリード・トラックとして発表された楽曲で、石原が初めて女性目線で作詞を行った恋愛ソングである。その繊細な歌詞に対して、ある時は「包み込む」ように、ある時は「力強く」奏でるギターが歌に寄り添うことで、楽曲をよりドラマティックに仕上げている。

メロディーの流れによって変化するアプローチ・・・

イントロのアルペジオは、コードが変わっても和音の一番高い音であるトップ・ノートになるべく固定することで、余計なコード感の変化を抑えることができ、より広がりのある優しいサウンドになっている（譜例）。そして、そのままの流れを保つことで、次にくる A メロは、全体のサウンドにうまく溶け込み、歌詞に相まった穏やかなイメージを出すことができているのだ。繰り返しの A メロでは、同じようなアルペジオを弾いているのだが、ドラムが入ることでビート感がプラスされ、ややリズムミクになる B メロへうまくつながっている。

2 コーラス目の A メロは、力強いサビと、その後にバンドが一体となったビートを全面に出したつなぎのセクションによるドライブ感マックス



譜例 下段のタブ譜のように 2 カポで弾くのがポイント

の状態から、再び A メロのイメージに合ったサウンドに戻さなければならぬ。1 コーラス目の A メロのアルペジオだと、楽曲のテンションの落差加減が大きすぎて、流れを止めてしまう可能性がある。そこで、2 コーラス目ではパワー・コードをミュートしながら 8 分音符で弾くことで、ビートも残しつつ淡々としたグルーブを出している。そのおかげで、楽曲のテンションの極端な変化を回避し、楽曲のスムーズな流れができています。

2 コーラス目の繰り返しの A メロは、1、3 拍目に 8 分音符でコードを力強く刻み、アクセントをつけることでリズムに一体感が出て、A メロのイメージを残しつつも躍動感を生ませている。その結果、楽曲の後半をより盛り上げる方向に持っていくことができているのだ。

楽曲の一部として計算された間奏・・・

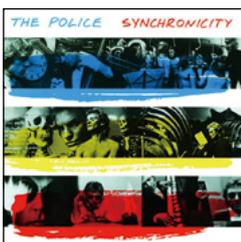
2 コーラス目の B メロの後にくる間奏は、ギター・ソロで盛り上げるといった一般的な手法ではなく、「カッティング・ソロ」とでもいうようなプレイをすることで、バンドの一体感を生んでいる。そのセクションの印象を 180 度変えてしまうような、勢いのあるアプローチだ。

単調な印象になりがちな曲調に、この極端な変化が、ある種の清涼感のような効果を生み、その後のサビからエンディングまで、リスナーを飽きさせずに引っ張っていくことを可能にしているのだ。



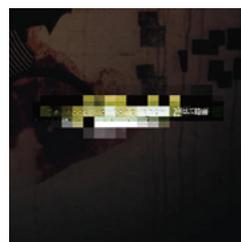
▲ 3 ピース・バンドはバンドの一体感を出すことが大事

参考にするなら、この曲もオススメ！



The Police Every Breath You Take

1980 年代前後にかけて活躍したイギリスのバンド、ザ・ポリスの 1983 年にリリースされたアルバム『SYNCHRONICITY』からの 1st シングル。3 ピース・バンドの特性をうまく生かしたサウンド構築の仕方は秀逸。



凛として時雨 24REVERSE

ハイトーンの男女ツイン・ボーカル、切迫感溢れる爆音サウンドと独特の詞世界が人気のバンド、凛として時雨が 2008 年にリリースした 1st シングル『Telecastic fake show』収録。空間系のエフェクトを駆使したテレキャスター・サウンドが印象的。



文・山田潤一

羊文学 光るとき

～音数をコントロールした巧みなベース・ライン～



「光るとき」は、2020年にメジャー・デビューしたロック・バンド、羊文学の楽曲で、アニメ「平家物語」のオープニング・テーマ曲にもなっている。羊文学の音楽性は、非商業的でアンダー・グラウンドな精神を持つ「オルタナティブ・ロック」と称されることもあり、普通のロック・バンドとは一味違うサウンドが特徴的だ。この楽曲のベース・ラインは、巧みに音数をコントロールするプレイが印象的だ。

音数の抜き差しで生まれるダイナミクス・

この楽曲は、サビ以外は基本的に1拍目の表、2拍目裏、4拍目表にリズムのアクセントがついている。このアクセントに対して、ベースは音数の抜き差しすることで抑揚をつけている。

例えば、イントロでは8小節ごとにベース・フレーズの展開を変えている。初めの8小節はシンプルにアクセントに合わせてルート音を弾いているのだが、後半の8小節では16分音符も交えた8ビート・フレーズに変えることで疾走感を作り出している。そしてその後、Aメロに入ると1拍目の表、2拍目裏しか音符を弾いていない。これにより、



▲音数によるダイナミクスの変化を感じてみよう

イントロの勢いが抑えられ、少し落ち着いた印象になっている。また、4拍目を弾かないことでリズムに安定感がなくなり、どこか浮遊しているような印象に溢れ、楽曲の世界観に一気に引き込まれてしまう。

このように、音数の抜き差しによって抑揚が生まれ、楽曲の中での強弱である「ダイナミクス」が作られている。もちろん、ベースだけではなく他の楽器のフレーズも大きく影響しているので、バンドで演奏する時はメンバー間でしっかりと話し合っておくと良いだろう。

不安定な音使い・

この楽曲は、イントロ後半やBメロなどでフレーズが動く時に、9th(ナインス)の音を使用してフレーズを構成している。9thとは、わかりやすくいうと、スケールの2度の音と考えると良い。

イントロでは、G△7→Dadd9とコードが展開しているのだが、G△7の時の4弦5フレットのA音、Dadd9の時の3弦7フレットのE音が9thだ(譜例)。9thを使う場合、低い音域で使うとルート音に近くなって、和音が濁って聴こえてしまうため、通常は高い音域で使用する事が多い。しかし、この楽曲ではあえて低い音域で使うことで不安定感を作り出し、独特のサウンド感とマッチさせている。

また、ポイントは短い音符で9thを使用しているところだ。一瞬だけ9thの音を使い、すぐルート音などに戻ることで、低い音域でも和音の響きを濁らせず、違和感なく使用できているのだ。同様に、Bメロでも9thの音を使用しているのだが、やはり、ルートだけ弾いているセクションとは少し違った印象になっている。



譜例 9thの音を使った時の響きは独特。Hは「ハンマリング・オン」

参考にするなら、この曲もオススメ!



Nirvana Smells Like Teen Spirit

アメリカの世界的オルタナティブ/グランジ・バンド、ニルヴァーナが1991年にリリースした代表曲。コード進行がほとんど同じなので、サウンド、音数、リズムなどを歌詞や感情に合わせて変えることでダイナミクスをつけている。



くるり 東京

日本を代表するオルタナティブ・ロック・バンド、くるりの1stシングル。ダイナミクスの変化がわかりやすいアレンジになっている。Aメロの歌のメロディーの隙間に出てくる9thの音使いも世界観があって効果的だ。1998年リリース。

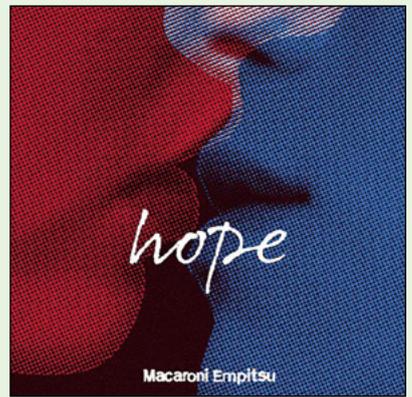


ロック解体新書 ドラム編

文・辻 伸介

マカロニえんぴつ ブルーベリー・ナイツ

～切なさを倍増させるダンサブルなドラミング～



ボーカル&ギターのはっとりを中心に音楽大学内で結成され、今や日本のポップス界を代表するバンドとなった、マカロニえんぴつ。「ブルーベリー・ナイツ」は、2019年にリリースされたミニ・アルバム『LIKE』に初収録され、後に2ndアルバム『hope』にも収録された。楽曲は、女性目線のストレートな失恋ソングに聴こえるが、失恋を引きずる切ない姿が描かれている歌詞に対して、ピアノのリフやリズムは軽快だ。ドラムはそれらを倍増させるように、優しくダンサブルなものになっている。

リフのユニゾンとサビの8分音符・・・・・・・・

リズムカルなピアノ・リフで始まるこの楽曲は、歌が入るまでは一見、楽しいポップ・ソングにも聴こえてしまう。ドラムのフィル・インからギター、ベース、ドラムが加わると、ピアノが弾いていたリフにリズム・ギターとベース、バス・ドラムがユニゾンする。イントロの後も、このリフのままAメロに続いていくのだが、ドラムのパターン的には簡単そうグルーブをキープするのはなかなか難しい、上級パターンだ(譜例)。

2小節で1バックとなるリフは、最後部にキメが入ったりすることもあるが、ドラムの演奏で最も難易度が高いと思われるのは、そういったキメよりも2小節目1拍目が休符になっていることだ。1小節目4拍目の裏拍から2小節目の1拍目にかけて、しっかりと8分音符の長さを感じることが大切だ。



譜例 リフの基本パターン。ピアノやベースをよく聴きながら合わせよう

ドラムが抜けるBメロの後、他の楽器が8分音符の連打に変わる中、ドラムは4分音符主体のフレーズになる。しかし、ハイハットは毎拍の裏から次の表拍にかけたオープン/クローズになっている。大きな4分音符のアクセントに8分音符のグルーブが加わり、サビらしいダンサブルなアレンジになっている。

しかも、よく聴くとベースやピアノの8分音符はスタッカート気味に演奏されているため、音域が高くなったメロディーと共に切ない感情が胸に迫ってくる。休符の多いリフのユニゾンとの対比、キーボード・ソロでのシェイク・パターン、大サビでの頭打ち…といったパターンの変化が、この楽曲の要になっている。

バンドに合うウッド・スネア・・・・・・・・

オリジナル・メンバーだったドラマーの脱退からバンドの在り方を考え直したというマカロニえんぴつだが、サポート・ドラマーでのレコーディングやライブを重ねるにつれ、逆にどんどん「バンドっぽく」なっていることが面白い。

彼らの楽曲には、ピッチの低い、重めなスネア・サウンドが多いが、この楽曲も木胴のナチュラルな温かみのあるサウンドが、切ない歌詞の楽曲によく合っている。演奏するのであれば、胴の深さが6.5インチのウッド・スネアを使うと雰囲気が出るだろう。



▲温かくふくよかなサウンドに乾いた鳴りが人気のメイプル・シェルのウッド・スネア

参考にするなら、この曲もオススメ!



Cheryl Lynn Got to Be Real

ロサンゼルス出身のシンガー、シェリル・リンのデビュー曲で最大のヒット曲。2小節目の1拍目を抜いたユニゾン・リズムの軽快なグルーブとゴスペル上がりの歌唱力が魅力。日本のアーティストにも多大な影響を与えている。1978年リリース。



クラムボン シカゴ

音楽専門学校出身の3人組バンド、クラムボンが2000年にリリースした3rdシングル。NHK / BS2の音楽番組のエンディング・テーマでもあった。リズムミックなピアノのイントロにダンサブルなグルーブ、個性的なボーカルが心地良い。



文・鳥居克成

足立佳奈 DATE

～エレクトリック・ピアノのリフが光る～



等身大の歌詞や甘く優しさのあるハスキー・ボイスが特徴的で、10代を中心にSNSのフォロワーが130万を超えるシンガー・ソング・ライター、足立佳奈。デビュー5周年となる2022年に連続配信リリースの第4弾となった楽曲が「DATE」だ。甘酸っぱい青春を感じさせる歌詞に、軽快なメロディーが背伸びした大人っぽさを演出している。プロデュースは2021年にリリースされた楽曲「Film」「This is a Love Story」や、平井 大や FUKI なども手がけている EIGO によるもので、エレクトリック・ピアノ（以下、エレピ）のサウンドを中心としたアレンジが、R&Bの世界観をうまくまとめている。

ウーリツァーの音色が心地良いリフ.....

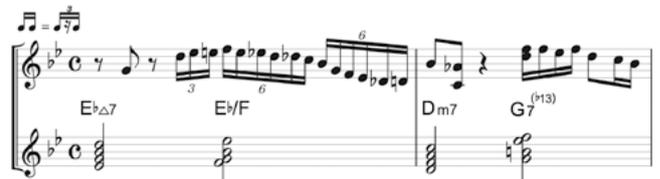
この楽曲でアレンジの要となっているのは、1950年代から製造され、R&Bの神様、レイ・チャールズをはじめとした世界中のミュージシャンたちに愛され使用されてきた、ウーリツァーというメーカーのエレピだ。このエレピは、鉄板をハンマーで叩いて発音してピックアップ・マイクで音を増幅させる仕組みでできていて、他の鍵盤楽器とは違う独特のサウンドが特徴だ。



▲ウーリツァーのエレピの構造

この楽曲は、展開はあるものの、基本的に4小節の繰り返しで構成されていて、イントロから独奏で始まる特徴的なエレピのリフが、楽曲のイメージを印象づけている。また、

間奏でのエレピ・ソロでは、後半の楽曲キーのスケールやコードを無視する「スケール・アウト」したフレーズ（譜例）が、ジャジーかつブルージーなものにまとめられている。ウーリツァーの音色とフレーズが、楽曲の持つR&Bの雰囲気さをさらに高めていることもポイントだ。



譜例 楽曲キーのスケールにないフレーズでジャジー&ブルージーに

音域を分けることで整理されるバックング.....

エレピ以外の鍵盤楽器の音色は、サビ前などに出てくるシンセサイザーのフレーズや、サビで演奏されているアコースティック・ピアノ（以下、ピアノ）の音色がある。アレンジ面から見て、サビの後半やエレピ・ソロの後ろで演奏されているピアノの役割に注目してみたい。

8分音符で刻まれているピアノは、普通ピアノで演奏するバックングよりもかなり高いポジションで演奏されている。ウーリツァーのエレピは、音色の特徴として実音よりも高い印象を与えるため、この楽曲での歌のバックングでは歌のメロディー帯域を邪魔することのないアレンジになっているのだ。サビで演奏されているピアノの音色は、さらに高いポジションで弾くことで、全体のサウンドにさりげなくも良いバックングの効果が出ている。

また、サビ前から入るシンセサイザーのフレーズは、「ここからサビが始まる！」といった予感をさせる効果があったり、サビのフレーズの区切り目を分かりやすくする役割を果たしている。

参考にするなら、この曲もオススメ！



Carpenters Top Of The World

リチャード（Pf）とカレン（Vo, Ds）による兄妹で結成されたアメリカのグループ、カーペンターズが1972年にリリースしたヒット曲。リチャードはこの楽曲の他にもウーリツァーのエレピを好んで弾いていて、その音色を十分に堪能できる。



澤田かおり Brave

2015年にメジャー・デビューした澤田かおりの1stアルバム『Songwriter』に収録。軽快なウーリツァーのエレピの音色から始まるイントロが楽曲の爽快感を演出し、1コーラス後のベースとのユニゾン・フレーズがソウル感を引き出している。

楽器販売にまつわる仕事

好き！という好奇心が大切な仕事です

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は楽器販売にまつわる仕事について、専門学校 ESP エンタテインメント東京の澤田先生に伺いました。

一 楽器販売にまつわる仕事全般について教えてください

澤田：軽音楽部に所属している皆さんをはじめ、楽器店を利用したことがある方はご存じだと思いますが、いわゆる「楽器屋さん」のお仕事です。楽器メーカーや卸業者からオススメの新商品や機材を仕入れて、販売をする…これは他のジャンルの販売店と大きな違いはありません。正社員としてお店で働いている方もいますし、アルバイトとして働いている方もいます。ここも、他業種と変わらないと思います。

仕事への就き方も、大学の新卒で就職した方から専門学校で楽器について学んだ後に就職する方まで、様々です。絶対に音楽専門学校に入らないと就けない仕事ではありません。ただし、楽器の大きな特徴として、家電製品などとは異なり、壊れたり、調子が悪くなっても修理やメンテナンスをして、長く使っていくものです。皆さんもギターの弦が切れたり、アンプやスピーカーから音が出なくなっても、すぐに捨てて買い替える…ということはありませんよね。そのため、楽器を修理するスキルを持っている店員さん（リペアマン）も店内に多くいますし、必要とされる職場になります。

リペアや楽器製作のスキルを就職前に持っている＝就職しやすくなる…という意味では、楽器を触ることが好きな方や楽器店に興味がある方は音楽の専門学校…特に楽器を製作したり、直すスキルを学べる専門学校に通う…ということは大きなアドバンテージになります。

また、現在国内に無数にある楽器の工房を開いている方も、皆さん最初は楽器店や楽器メーカーで腕を磨いた後に独立し、自分の工房を持たれています。「自分のギターブランド

を作りたい！」という野望をお持ちの方も、まずはそのための第一歩として、チャレンジしてみたいかがでしょうか。

あとは、いわゆる「音楽教室」を一緒に運営している楽器店もあります。もちろん習いごとの月謝も収入源の1つなのですが、そこに通う生徒さん向けに、まずは楽器を始めるにあたっての最初の1台を提案したり、演奏スキルが上がるにつれて、より良いモデルを販売したり…と、こういったところにも販売のチャンスがあります。

一 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？高校時代にやっておいた方が良くても教えてください

澤田：将来的には楽器や機材の知識が必須になる仕事ではありますが、入学する前から詳しい必要はありません。というのも、入学後に授業で基礎からしっかりと学ぶので、ちゃんと学校に通学さえできれば、自然と知識やスキルは身に付いてくるものだからです。

ただし、これはどの仕事にも通じると思いますが、気になったことを自分で調べてみたり、先生に質問をしたり、実践をしてみる…ということは非常に大切です。好奇心を持って自分の実習や製作に取り組むことで、自身の見聞の底上げになるのはもちろん、そこで得た知識やスキルというのは将来、楽器店やメーカーで働く際に必ず役に立つ時がやってきます。

一 この仕事の楽しいところを教えてください

澤田：「〇〇さんがオススメしてくれるなら、間違いない！」と、いろいろなお客様に言ってもらえたり、楽器や機材に関するいろいろな相談を受けるような店員さんになれば、

仕事がとても楽しくなると思います。楽器販売は裏方の仕事ではありますが、ファンになってくださるお客様が増えると、それが売上にもつながる…という意味では、アーティストと少し似ている部分もあるかもしれません。

一 この仕事の大変なところを教えてください

澤田：楽器の中でも、特にエレキ・ギターやエレキ・ベースには、その時々トレンドがあり、毎月いろいろなメーカーが新製品をどんどん発売します。普段から自分でアンテナを張り続ける必要があるので、楽器が好きではない人にとっては「面倒くさいな…」と思われるかもしれません。

一 この仕事は、どんな人にオススメですか？

澤田：まずは「楽器が好きなこと」ですね。そして、少しでも楽器を演奏したことがある人にオススメです。楽器の演奏が上手かどうかは、まったく関係ありません。自分の演奏経験が接客に役立つ…ということも往々にしてあります。趣味程度でも大丈夫なので、ぜひ軽音楽部で手にした楽器は将来も演奏し続けて欲しいと思います。

一 この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか。3つほど教えてください

澤田：繰り返しになりますが、1つ目は「楽器が好きなこと」です。むしろ、楽器が好きじゃないとやってられない仕事かもしれません。

2つ目は「好奇心を持つこと」。何事もそうですが、知識やスキルの源泉は「これって、どうなのかな？」や「こうやったら、どうなるのかな？」という好奇心です。

3つ目は「人と話すことが嫌ではないこと」ですね。対面接客を伴う仕事なので、これは必須だと思います。昨今はコロナ禍もあり、Webでの販売も増えてきていますが、それでもお客様とはメールや電話などで直接やり取りをする必要があります。とはいえ、このハードルは普段から学校の友達や先生、保護者の方と話せば、十分に飛び越えられるくらいのもので、「コミュ障だからなあ…」などと心配する必要はまったくありません！



▲オススメの楽器や機材を仕入れて、販売する仕事です



▲楽器の修理やメンテナンスのスキルも貴重します



やりたいこと
が見つかる!

音楽・芸能・楽器の専門学校

TOKYO



Entertainment

音楽アーティスト科

- ヴォーカルコース
- ダンスヴォーカルコース
- シンガーソングライターコース
- ギターヴォーカルコース
- サウンドクリエイターコース
- ギターコース
- ベースコース
- ドラムコース

声優芸能科

- 声優養成コース
 - ▶演技専攻
 - ▶アーティスト専攻
- 俳優養成コース

音楽芸能スタッフ科

- アーティストスタッフコース
 - ▶マネージャー/レコード会社専攻
 - ▶ファンクラブ/デザイン専攻
- レコーディングコース
- PA&レコーディングコース
- PAコース
- 照明コース
- ライブハウスコース
- ローディーコース
- 舞台製作コース
- 企画制作コース
- 音楽スタッフ総合コース
 - ▶プロダクション専攻
 - ▶サウンドエンジニア専攻
 - ▶照明/映像専攻

ピアノ調律科

- ピアノ調律コース
- ピアノ/管楽器コース

管楽器リペア科

- 管楽器リペアコース
- 管楽器/打楽器コース

ギタークラフト科

- ギター製作コース[2年制]
- ギター製作総合コース[3年制]
 - ▶ギター製作専攻
 - ▶ギターリペア専攻
 - ▶アンプ・エフェクター専攻
 - ▶ギターデザイン専攻
- 楽器技術研究科



OPEN CAMPUS

体験授業・学科共通説明会・コース別オンライン個別相談会

10月9日(日) 11月13日(日) 12月11日(日) 1月29日(日)
2月26日(日) 3月5日(日) 3月26日(日)

「平日学校見学会」・「オンライン学校説明会」等も開催中!

お申込み・体験授業の詳細はコチラ >



学校法人イーエスピー学園

専門学校 **ESPエンタテインメント東京**

入学事務局(本館)
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19
TEL:03-3368-6840/FAX:03-3368-6815

0120-37-6986
<https://www.esp.ac.jp/tokyo/>



LINE

Twitter

YouTube

レコーディングにまつわる仕事

歌や楽器を録音し、作品にする仕事です

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はレコーディングにまつわる仕事について、専門学校東京ビジュアルアーツ／音楽総合学科レコーディングコースの荒井先生に伺いました。

ー レコーディングにまつわる仕事全般について教えてください

荒井：簡単に紹介すると、音楽の分野であれば、楽器を録音するのが主な仕事です。いろいろなジャンルの音楽があるのはもちろん、録音する楽器の数や演奏者の人数などは楽曲によって異なります。また、全般に録音する行為を「レコーディング」と呼んでいるので、例えば、落語の収録や国語の教科書の音声CDの録音なども業務の1つに当たります。

音楽の例に戻ると、バンドやアーティストからレコーディングの依頼をいただき、「こんな感じのドラムのサウンドにしたい」「ギターの音をこんな風に録りたい」といったリクエストに応えたり、「そんな感じのイメージなら、こんなサウンドはどう？」という提案をしたりするのが、レコーディング・エンジニアの主な役割です。

また、ライブを収録したCDやDVDの録音は、すべてレコーディング・エンジニアが担当しています。よくライブの録音は音響(PA)さんがやっていると思われがちですが、マイクや録音機材の選定や設置から本番の収録や編集まで、すべてレコーディング・エンジニアの仕事です。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

荒井：特にレコーディングに関する知識やスキルは必要ありませんが、強いて言えば、いろいろな音楽用語が飛び交うことになるので、それについて勉強したり、簡単に理解しておくとも良いかもしれません。

また、いろいろな音楽…特に洋楽を高校時

代から聴いておくと良いと思います。理由は、日本の音楽は洋楽を参考にしている部分が多々あるからです。それに、「このギターサウンドはエリック・クラプトンみたいにして欲しい」「ヴァン・ヘイレンみたいな歪んだ音が良い」「クイーンのブライアン・メイ風のサウンドにしたい」といったリクエストを受けた際に、これらのギタリストのサウンドや特徴を知らないと要望に応えることができないので、メジャーな洋楽曲は一通りのものを聴いておくのがオススメです。

それから、レコーディングではパソコンを使用します。入学後でも構わないのですが、もし高校生のうちからパソコンに触れる環境にいれば、キーボードを速く打てるようになっておくと良いですね。私の授業でもパソコンの基礎知識に関する資料を配布しており、普段から「早くパソコン(キーボード)の操作に慣れてね」と話しています。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

荒井：これは、恐らくレコーディングの世界をご存知ない方々には想像がつかないと思うのですが、ある楽曲をレコーディングする場合、担当するエンジニアはメロディーしか知らないんです。歌詞はありません。その状態からアレンジを施し、キーを決めて、ドラムやベース、ギターといったベーシックな楽器から録音します。ドラムやベースを録り終えたら、「じゃあ、どんなギターを入れていく?」「これは少し違うから、こんなのはどう?」「ソロはどうする? サックスでやってみない?」といった試行錯誤をスタジオで実践してみんです。このように、レコーディングの現場では、毎回違うことが行われます。我々のよ

うなエンジニアも「何かアイデアはありますか?」「ここは、どう思います?」といった意見や感想が求められるなど、いろいろなやりとりや作業を通じて、1つの楽曲が完成する過程に携われるのが楽しいところだと思います。何もないところから創造物を作り上げ、組み立てていくのが一番の醍醐味ですね。

ー この仕事の大変なところを教えてください

荒井：自分の名前がCDやDVDなどの作品にクレジットとして載ることでしょうか…。エンジニアのアシスタント時代から載ることが多いので、最初の頃はスタッフ欄のところに名前が載っていると嬉しく感じると思うのですが、やはり名前が載るといのは、その作品に対する責任感を持たないといけません。そこが大変に感じる部分であり、シビアな面だと思います。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか。3つほど教えてください

荒井：一番は「コミュニケーション能力」だと思います。何を録音し、作品を仕上げるにも、まずはアーティストと会話をし、相手の要望を聞き出したり、完成図を共有しないといけないので、意思疎通を図るコミュニケーション能力が大切です。

2つ目は「チャレンジ精神」です。どんなことにも興味を持ち、例えば、ドラムを録音する場合、「いつもだったら、こうやるけれど、こうしたらどうだろう?」という研究心や好奇心旺盛な気持ちが不可欠だと思います。レコーディングの世界に「当たり前」はありません。録音して、それが「良いね!」と評価されれば良いので、どんなプロセスを踏んでも構わないんです。それを自分で研究し、自分なりの手法を見出せる人が、この仕事に向いていると思います。

3つ目は「諦めない気持ち」が挙げられます。チャレンジ精神にも通じますが、「今回はこうなったけれど、次はこうしてみよう!」という風に挑戦を続け、試行錯誤を繰り返しながら、さらに良いものを求める姿勢が大切です。



▲スタジオにてベース・パートをレコーディング中



▲DAWソフトを使用して、実習を行っています

General Music Department

Vocal Course
Guitar Course
Bass Course
Drums Course
Sound Creator Course
Public Address Course
Stage Lighting Course
Recording Course

Become a professional!

TVAオープンキャンパス2022 経験不同 参加無料 要予約

10/2 (SUN), 9 (SUN), 16 (SUN), 23 (SUN), 29 (SAT), 30 (SUN)

ミュージシャンではボーカルやプレイヤーのパート別レッスン、課題曲でのバンドレッスン、スタッフではライブホールでPA・照明体験、スタジオでサウンドクリエイターのお仕事を体験しよう!



ご予約はこちら!

ティーンズロックオーディション2022

世界に響く十代音楽(ロック)の原石を発掘するプロジェクト



優秀者にはプレミアム特典!

日本の音楽はこんなもんじゃない!!
国内だけでなく世界に音楽を届けたい!
そんな熱い思いを抱く十代の異端児を
男女問わず大募集!!VCD、ソロ、ユニット、
トラックメーカーなど、今しかない
十代の可能性をみせつけてください!

主催: 専門学校 東京ビジュアルアーツ
最終審査協力企業:
EMI Records/次世代
/Sony Music/Victor
Entertainment/UK
PROJECT



詳細はこちら!

音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導!
実践的カリキュラムで憧れの業界へ!

授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます!



Vocal / Guitar / Bass / Drums



Sound Creator



Public Address



Stage Lighting



Recording

TOKYO VISUAL ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 **東京ビジュアルアーツ**
専門学校

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

TEL 0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp





2023年度より
ポピュラー音楽コースは
ポップ&
ロックミュージック
コースに
名称変更します。

Pop & Rock Music, Jazz

昭和音楽大学 | 昭和音楽大学短期大学部
ポップ&ロックミュージックコース
ジャズコース

特設ページOpen! ▶



Event Information 2022

📶 イベントの一部の内容はオンラインでも受講できます!

夏期講習会 受験生受診率No.1!!
夏休みにレベルアップ

8/2 Tue ~ 5 Fri

●実技個人レッスン
●ポピュラー音楽理論 ●DTM講座 他

対面 オンライン

受験講習会 個人レッスンで
プロの技を身につけよう!

8/27 Sat 9/24 Sat 10/22 Sat 11/13 Sun 11/27 Sun 他

●実技個人レッスン ●ポピュラー音楽理論 他

対面 オンライン

オープンキャンパス 参加無料
実事前予約

8/5 Fri 9/24 Sat 10/30 Sun 12/11 Sun 12/25 Sun 他

対面 オンライン

アンサンブルセミナー 参加無料
実事前予約

本学教員がアドバイス!! ジャムセッションを楽しもう。

[個人またはバンド] 9/24 Sat 10/22 Sat 2023 3/26 Sun

単位で参加可能

対面

▶6月現在の情報です。日程や内容は変更となる場合がありますので、詳細や最新情報はウェブサイトをご覧ください。◀

お申込・詳細はウェブで

行こうよ! SHOWA!

～昭和音楽大受験生応援サイト～

サイトへはこちらから!

お問い合わせ・資料請求/入試広報室

☎ 0120-86-6606

✉ nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

📶 **オンライン個別相談、実施中!**

[平日11:00~18:00(1回30分程度)]

本学教員・進学アドバイザーが質問にお答えします。
◎希望日の3日前までにお申込ください。

教員紹介
(2022年6月現在)

 稲葉智 (G)	 稲葉政裕 (G)	 内田充 (G)	 梶原順 (G)	 福原将宜 (G)	 古川昌義 (G)	 川崎哲平 (B)	 櫻井哲夫 (B)	 白船陸洋 (B)	 種子田健 (B)	 古館恒也 (B)	 安か川大樹 (B)	 あらかきゆうこ (Dr)	 荒山諒 (Dr)		
 石川武 (Dr)	 今井義頼 (Dr)	 江口信夫 (Dr)	 川口千里 (Dr)	 小山太郎 (Dr)	 齋藤たかし (Dr)	 則竹裕之 (Dr)	 波多江健 (Dr)	 平川象士 (Dr)	 横山和明 (Dr)	 秋田慎治 (P)	 安部潤 (P)	 桑野洋子 (P)	 新澤健一郎 (P)	 田中菜穂子 (P)	 力石理江 (P)
 林良 (P)	 守屋純子 (P)	 岡崎正典 (Sax)	 近藤和彦 (Sax)	 斎藤尚久 (Sax)	 本田雅人 (Sax)	 エリック・ミヤノ (Tp)	 岡崎好朗 (Tp)	 清水康弘 (Tp)	 タイガー大越 (Tp)	 田中充 (Tp)	 池田雅明 (Tb)	 駒野逸美 (Tb)	 秋葉隆行 (Vo)	 大槻水澄 (Vo)	 Mirela "mook" Ozda (Vo)
 Gajin (Vo)	 斉田佳子 (Vo)	 坂本卓也 (Vo)	 柴矢裕美 (Vo)	 SHUUBI (Vo)	 白井友紀 (Vo)	 白菊藤海 (Vo)	 藤原まなみ (Vo)	 高田三郎 (Vo)	 名知玲美 (Vo)	 西司 (Vo)	 ほんごきとこ (Vo)	 吉川智子 (Vo)	 中崎英也 (Comp)	 森風史 (Chord P)	

★タイガー大越客員教授は年に数回、特別レッスンを行う予定です。



様々なプレイ・スタイルにマッチする、
スタイリッシュでオール・ラウンドな“WS-STD”。
まるでカスタムオーダーのような感覚でボディ・カラーをチョイス出来る
トータル23カラーをラインナップ。

Choose your color.

選べる多彩な23カラー



WS Series **WS-STD** ¥Open Price
Proudly made in Japan

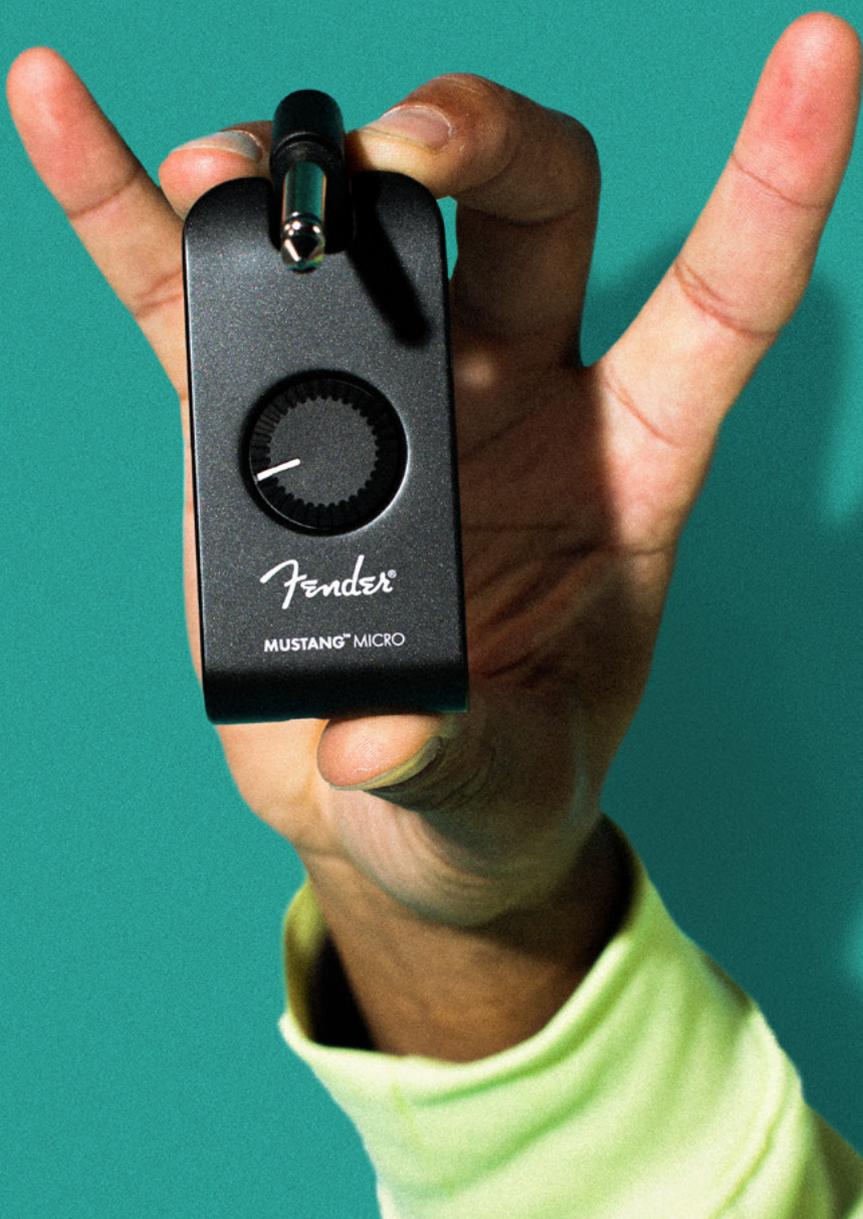
Greco[®]

Fender®

MUSTANG™

MICRO

PLUG IN. CUT LOOSE.



©2022 Fender Musical Instruments Corporation. All rights reserved.

DIGIRECO.JR

平成25年12月18日（水）創刊
令和4年9月20日（火）発行

■DIGIRECO.JR（〒211-0003 千葉県市川市中央1-37-6-405 TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900）
■監修・発行：特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校音楽連合会 〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川1-37-6-405

■配布：高等学校音楽課 2,039校

無印